

縮尺 10 万分の 1

# 土地分類図付属資料

東京都

昭和 51 年

東 京 都



# 縮尺10万分の1土地分類図付属資料

## 目 次

利用者のために

### A 土地条件等の概要

1. 地形区分とその性状等の概要 .....	1
2. 表層地質の分布とその性状等の概要 .....	10
3. 土壌統群の分布とその性状および生産力可能性等の概要 .....	17
4. 土地利用現況等の概要 .....	24
4-1 土地利用現況の概要 .....	24
4-2 土地利用可能性分級の地域別の概要 .....	28

### B 統計の部

1. 土地利用現況 .....	32
1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳 .....	32
1-2 D・I・Dおおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳 .....	36
2. 自然的土地条件 .....	37
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳 .....	37
2-2 標高区分別面積市町村別内訳 .....	39
2-3 地形区分別面積市町村別内訳 .....	41
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳 .....	46
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳 .....	58
3. 土地利用可能性分級 .....	76
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳 .....	76
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連 .....	78
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連 .....	78
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連 .....	78
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連 .....	79
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連 .....	79
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要 .....	80
3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳 .....	82





## II 利用上の留意事項

土地分類図の各図から測定された項目別パターン面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、すなわち縮尺10万分の1の土地分類図の場合には最少図示単位として1km<sup>2</sup>（図上では10mm四方）を原則とし、特殊な場合においても最少径200m（図上で2mm）を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。とくにパターンの小さい性格をもつ分類項目にあたっては、やや少なめに数値が出る傾向がある。

したがって、この統計表を各種資料として使用する場合は、項目ごとの絶対値を使用するものではなく、概括的把握ないし、項目の構成比率等を用いるようにされたい。

## III 表中の記号について

- 「0」は数値が掲載単位に満たないもの
- 「-」は該当事実のないもの
- 「」（空白）は編集時において資料がなく不明なもの

## IV 調査機関一覧

(1) 総括・調整	東京都首都整備局企画部	田 辺 和 雄
	東京都千代田区丸ノ内3-5-1	植 竹 英 夫
	TEL 03(212) 5111 内2426	多 田 文 男
	駒沢大学応用地理研究所	西 水 孜 郎
(2) 地形分類	東京都千代田区丸ノ内3-5-1	
	TEL 03(212) 5111 内2426	
	駒沢大学応用地理研究所	小 池 一 之
	東京都世田谷区駒沢一丁目	早 船 元
(3) 表層地質	TEL 03(422) 6111	竹 村 利 夫
		徳 田 光 治
		宇津川 徹
	駒沢大学応用地理研究所	大 森 五 郎
(3) 表層地質	東京都世田谷区駒沢一丁目	長 沼 信 夫
	TEL 03(422) 6111	角 田 清 美
	東京都立農林高等学校	
	青梅市勝沼1-60	
TEL 0428(22) 6135		

- |                      |  |  |
|----------------------|--|--|
| (4) 土 壤              | 東京農業大学農学部<br>東京都世田谷区桜丘1-1-1<br>TEL 03(426)1771<br>東京都農業試験場五日市場<br>東京都西多摩郡五日市町倉858<br>TEL 042596-0218 | 蛭 木 翠<br>高 木 孝 雄<br>吉 羽 雅 昭<br>村 上 修 一<br>後 藤 逸 男<br>岩 波 基 樹 |
| (5) 土壤生産力可能性等級<br>区分 | (4)と同じ   | (4)と同じ   |
| (6) 土地 利用 現 況        | 駒沢大学応用地理研究所<br>東京都世田谷区駒沢一丁目<br>TEL 03(422)6111   | 上 野 福 男<br>高 木 正 博<br>玉 井 建 三<br>渡 辺 盾 夫<br>佐 野 邦 臣          |
| (7) 土地利用可能性分級        | (6)と同じ   | (6)と同じ   |





## A. 土地条件等の概要の部



## 1. 地形区分とその性状等の概要

### 1-1 総説

東京都は関東平野の南西部の陸地と南方の西太平洋の広大な海域に分布する伊豆諸島・小笠原諸島などより成っているため、その自然環境はきわめて多様性を示している。したがってそこに展開される土地利用・生活様式もさまざまである。関東地方の地図を開いてみると、関東平野はその周縁部に高い山地があり、中心部に向かって、丘陵地・台地・低地の地形が同心円状に配列していることが判明する。東京都はこのような地形配列をする関東平野の南西部に長く広がり、西部から東部に向かって、山地・丘陵地・台地・低地の地形が規則的に分布し、階段状に順次低くなっている。西に高く東に低い階段状の高度分布は、単におおのの地形の形態的特徴を表現するだけでなく、それぞれの地形を構成する地層や形成時代にも地域的差異が認められる。西部の山地は古生界・中生界の岩石から構成され、「東京の屋根」といわれる雲取山(2,017m)を頂点とし、1,500～1,200mの高度をもつ山地が壮年の開析されている。

山地の東側には海拔100～200mの丘陵が分布し、北から阿須山丘陵(加治丘陵)・草花丘陵・加住丘陵・多摩丘陵等があり、新生界の地層から構成され、丘陵には平坦面が保存されている。

丘陵の東側は、武蔵野台地と呼ばれる洪積台地が広がっている。この台地はおもに洪積統の砂礫層から成り、多摩川の古い扇状地の形をとどめている。

洪積台地の周囲には、20m内外の急崖を境として沖積低地が発達する。低地は一般に海拔4m以下のきわめて低湿な地形面である。

このほか、南方洋上に分布する伊豆諸島は主として富士火山帯に属する火山島からなり、その中には大島の三原山の如く現在でも盛んに活動を続けている火山がある。それより南方にもこの火山帯の一部で新しい火山活動が認められる。小笠原諸島はサンゴ礁・カルスト地形が分布している。また、西之島新島が新しく誕生した。

### 1-2 地形区分

東京都の地形区分をおこなうにあたっては、(1)地形・地質の特性とその分布上のまとまりを主眼とし、(2)おおのの区域の特色を考慮して包括するように工夫し、以下22地形区に分類した。

#### I 山地

##### I-a 奥秩父山地

奥秩父山地は秩父山地から連なり、東方へ走る尾根は埼玉県との境をなす分水嶺で、雲取山(2,018m)から西谷山(1,718m)、天目山(1,576m)、蕎麦粒(1,472m)、棒ノ嶺(976m)と連なり、ほぼ東方向に向かってしだいに低くなる。山地を開析する河川は多摩川上流の丹波川、日原川である。奥秩父山地は古生界の固結堆積物等で構成され、40°以上の急斜面が広く分布するが、山頂部にはしばしば緩斜面が認められる。崩壊地形はその山頂緩斜面と山腹急斜面との境界付近に発生する。

### I - b 西多摩山地

西多摩山地は東京都の西方の関東山地中央部に広く面積をもち、秩父山地の南方から南東に連なり、三頭山(1,527m)、月夜見山(1,147m)、御前山(1,405m)、御岳山(929m)と東方に向かってしだいに低くなる。山地を開析する大きな河川は多摩川であり、青梅付近から上流では谷幅も狭く、両側に数段の狭くて細長い河岸段丘が発達している。多摩川の支流や秋川も山地を刻み、中流部には五日市盆地、下流部には秋留台地が発達する。

### I - c 陣馬・高尾山地

陣馬・高尾山地は中起伏～小起伏山地を呈し、北浅川の支流による開析が進み、陣馬山(857m)、高尾山(600m)の低山地が連なる。東側には多摩丘陵地がつづいている。

## II 丘陵地

### II - a 阿須山丘陵地(加治丘陵地)

多摩川の左岸地域、青梅北東部を西端として東へ細長くのびる丘陵地で草花丘陵と類似した起伏をもって発達する。七国峠付近の海拔226.0mを最高点とする200m程度の丘陵で丸味を帯びた稜線がつづいている。地質は下部から仏子層、不整合に小布市礫層凝灰岩層、さらに阿須山礫層が重なる。加治丘陵の表面を形成する阿須山礫層は西端から東方へ低下するにしたがって礫径を減じており、これは青梅市付近で関東山地を出た川が堆積したものと考えられる。

### II - b 狭山丘陵地

武蔵野台地西部において周囲よりも高く孤立するラクビー球に似た紡錘形の丘陵地である。地形・地質ともに多摩丘陵東部と類似しており、かつて多摩丘陵など諸丘陵と連続していたが古多摩川の侵食作用によって分離されたものである。この地形面は諸丘陵中最も厚いローム層(30m)におおわれる。丘陵を構成する物質は狭山層(三ツ木礫層・谷津粘土層・芋窪礫層)である。丘陵の高度は西部で190m、東部で90mで北東方へ傾斜する。丘陵を開析する谷を人工で堰き止めて狭山湖、多摩湖がある。

### II - c 草花丘陵地

多摩川の左岸、秩父山地の東麓に接する丘陵地。この丘陵は西部の二ツ塚峠の346mから東方に海拔200m内外となる。表面の侵食程度は多摩丘陵・加住丘陵と同様である。草花丘陵は大荷田礫層と呼ばれる礫層で構成され、その層さは100m以上もあり、円礫・亜円礫の秩父古生層由来のチャート・頁岩・砂岩等からなっている。これはかつての多摩川の前身の川による堆積物と考えられる。したがって草花丘陵は、旧多摩川が形成した古い扇状地が開析されて生じた地形であると考えられている。起伏量は $100\sim 199m/km^2$ で丘陵地中最も高い。

### II - d 加住丘陵

多摩丘陵の北方、浅川と秋川との間に発達する。この丘陵は谷地川により南北に二つの丘陵に分かれるが、地形的・地質的に多摩丘陵に類似する。丘陵地の海拔は120～250mで定高性を持ち、背面は東に緩く傾斜している。丘陵地の開析は進み谷密度は $90/km^2$ 以上、最高 $240/km^2$ で丘陵中最も高い。加住丘陵西部の背面は鮮新統の侵食面上に多摩ローム層がおおい(T<sub>1</sub>面に対比され)東部では美根礫層上に多摩ローム層がおおってT<sub>2</sub>面をつくる。

### II - e 多摩丘陵

多摩丘陵は関東山地の南麓から東南東に向かって発達し、三浦半島まで連続するが、多摩丘陵というのは横浜の西方帷子川かたのびの線以北の地域をさす。海拔高度は西縁で220～230m、東方に向

かって低くなる。原町田付近では100m内外、下末吉台地の近くでは70m内外となる。多摩丘陵の背面はほぼ東方に緩傾斜する。多摩近陵は原町田一登戸間にみられる海拔100mの等高線を境として、西方の高い面をT<sub>1</sub>面、東部の低い面をT<sub>2</sub>面とよび、二つに分けられる。また丘陵を刻む谷に谷底平野が発達する。

### III 台地(段丘)

#### III-a 金子台地

北は阿須山丘陵地、南は立川台地に限られ、弓状にのびる地域である。高度は西端の野上付近で180mであり、傾斜は中央部で緩い。台地面は下末吉面に対比される。構成層は扇状地性の砂礫層からなり、その上部に関東ローム層がのっている。その厚さは約10m、立川・武蔵野・下末吉ローム層で構成され、立川・武蔵野ローム層が約5m、下末吉ローム層が約5mである。

#### III-b 日野台地

多摩川の右岸、阿須山丘陵の東端に接する台地である。高度はほぼ100mを有する台地は低地面との比高30mを示している。台地面上には浅い谷が発達する。全体として起伏のある面であるが人工改変されている。日野礫層上下末吉ローム層以上をのせている。

#### III-c 淀橋台地

世田谷区北部、新宿区南部、千代田区西部と渋谷区、港区などののる面で、荏原台地とともに下末吉面に対比され、武蔵野台地の東部に位置している。海拔約20~50mを有する台地の北は神田川、南は目黒川によって区切られ、東京湾に面する部分は一般に15~20mの崖を形成している。武蔵野台地との比高は東部で約10m存在するが、西部では両者の境界は不明瞭となる。この台地の開析状態が武蔵野面に比べて大きいことは、台地を刻む谷の密度からもわかる。

#### III-d 荏原台地

世田谷区南東部、目黒区南部、大田区北部がのる面で、武蔵野台地の南東部に位置し、北は目黒川支流の蛇崩川や立合川、南は呑川、谷沢川等に区切られる。淀橋台地と同様の特色を持ち、下末吉面に対比される。また大田区田園調布付近にはこの台地に対比される面が若干分布する。これらの台地は、下末吉海進期の堆積層上下末吉ローム層以上の各ローム層をのせており、武蔵野面形成時の侵食から免れたものである。

#### III-e 武蔵野台地

ここでいう武蔵野台地とは武蔵野面と同義のものである。北の荒川、南の多摩川、立川台地に挟まれ、海拔高度は約15~130mで、東京都の中央部に広大な面積を占める。台地の大部分は古多摩川によって形成された扇状地が台地化したものである。下末吉台地より勾配が大きく、武蔵野礫層の上に武蔵野ローム層、立川ローム層をのせ、世田谷区南部でロームの厚さは約8mである。台地面の東半部は扇頂に向かって求心状に発達する谷によって刻まれ(石神井川下流などは例外)谷底平野が存在する。

武蔵野台地は部分的に2面に大別される。この台地の大部分を武蔵野I面(豊島面)とし、多摩川下流域や東京低地沿いのI面より約8m低い面を武蔵野II面(本郷面・中台面)とする。このII面は分布範囲が狭い。ただし最近では武蔵野面を3面に区分し、このうち最も高い豊島面を成増面と同じく、下末吉面と武蔵野面との中間におき、本郷面と中台面を別区分する報告も出されている(杉原他1972)。

### Ⅲ-f 立川台地

青梅市を扇頂として扇状地状に広がる台地である。国分寺崖線下に発達する段丘面で武蔵野面や現河床面より勾配が急である。すなわち、上流部では武蔵野面を被覆するような関係になる。上部に2m位の厚さのローム層、その下に3～5mの厚さの立川礫層がある。立川（高度約85m）・府中（約50m）・調布（約40m）などの都市をのせている。また台地南東・北西にかけて青柳段丘面・拝島段丘面が形成されている。

### Ⅲ-g 秋留台地

草花丘陵地と加住丘陵地に挟まれた台地で、西方の五日市線武蔵増戸駅付近は高度177m、東方の二宮神社付近で135mを示し勾配はゆるやかである。台地を構成する物質は砂礫質で黄褐色の砂質ローム層を約1m程のせている。この砂質ロームは青柳面の砂質ロームに対比できるという報告がある（鈴木 1972）。

### Ⅲ-h 相模原台地

西の丹沢山地と大磯丘陵、東の多摩丘陵に挟まれ、相模原は広く、ほとんど起伏のない単調な平坦面である。東京都内の広さは町田市にみられる多摩丘陵に隣接する地域が最も広く幅をもっている。また武蔵野台地に対比されている。

## Ⅳ 低地

### Ⅳ-a 多摩川上中流低地

多摩川は関東山地南部の秩父山地の笠取山（1,941m）南斜面に発源して東流し、青梅で山地を離れて関東平野に出て南東に流れ、青梅以西から台地に沿って羽田空港先で東京湾に注ぐ、流長は約123km、流域面積約1,214km<sup>2</sup>（山地・丘陵地域820km<sup>2</sup>、平野流域394km<sup>2</sup>）である。

多摩川の上中流部では、地形面の分布のパターンの変化は、平野面の構成物質、平均傾斜の変化、すなわち、平野面の性格の変化とよく対応している。福生一溝ノ口間、すなわち、上流部の地形的性質は扇状地性低地である。府中南方付近では、表層の30～50cmが褐色細砂層よりなり、それ以下には平均径5～6cm、最大径25cmの典型的な扇状地礫層の礫層がある。

中流部は自然堤防と後背湿地の組合せによる中流型の低地であって、下流部の三角州性低地と上流部の扇状地性低地との遷移的低地をしている。

### Ⅳ-b 多摩川下流低地

下流部は鹿島田以東に展開する円弧状三角州平野の地域である。半径8kmのこの三角州地域の北部は、武蔵野台地の崖線で画され、西側には開析の進んだ荏原台地が接し、東および南側は東京湾に向かって開いている。三角州平野の先端部の幅1～2kmは近世以降の開発にかかる新田および大正時代以降に造成された埋立地帯である。この三角州性低地には砂州の発達もある。

### Ⅳ-c 北浅川低地

北浅川は八王子市付近で多摩川の支流と合流し、多摩川に流れる。北浅川の両岸には段丘が発達し、左岸の台地は低地面との比高4～5mである。扇状地性低地が発達し、部分的には谷底平野もみられる。

### Ⅳ-d 東京低地

主に荒川や中川の形成した沖積低地であり、東京都東部に広がる。東京デルタとも呼ばれている。構成物質は主に砂・泥層であり、江東区砂町から亀戸にかけては厚さ40mを超える。この地域は北部の一部分を占める扇状地性低地と、それ以外の大部分を占める三角州性低地に分けられ、また

江戸川、中川、荒川沿いには大規模な自然堤防・後背湿地がよく発達する。千代田区神田から中央区銀座にかけては砂州も発達し、江戸時代初期には丸ノ内、日比谷付近に入江を形成していた。現在この東京低地の前面には、東京湾に向かって広い埋立地が存在する。

東京低地は、主に地下水の過剰揚水が原因で地盤沈下の進んだ地域があり、江東区、墨田区、江戸川区を中心に広く海面下の地域（0m地帯）が出現している。

#### （地盤沈下と0m地帯）

東京低地における地盤沈下は明治末期ないし大正初期から始まっていたと推定されているが、地盤沈下が一般的に知られるようになったのは関東大震災後である。その後、工業化の進展とともに地盤沈下は江東地区を中心に進み、昭和5～6年には沈下量は年間15～17cmに達した。昭和36年には、沈下地域は東京低地のほぼ全域に広がり、年間沈下量10cm以上の地域は75km<sup>2</sup>になり、昭和37年には足立区青井で年間沈下量が20cmを超えた。その後、法による地下水規制が行なわれ、昭和40～41年になると沈下は鈍化してきたが、昭和43年以降には再び全般的に激しくなる傾向がみられ、台地部にも沈下地域が拡大していった。その結果、昭和43年には江戸川区小島で23.9cmの年間沈下量を示した。0m地帯の出現は正確には知られておらず、1937年前後に誕生したと考えられ、1940年前後にはある程度の面積をもつ0m地帯が生じていたと推定されている。昭和47年1月1日現在、東京低地の0m以下（基準面A.P.）の地域は59.7km<sup>2</sup>に達している。

## V 島 部

東京都における島嶼部は、本州島弧と伊豆マリアナ島弧との接点に位置する火山からなる伊豆諸島と、第三紀の海底火山噴出物を主とする地層が海面上に隆起し、陸上ならびに海岸の侵食作用を受けた小笠原諸島とに大別される。

### V-a 伊豆諸島地域

伊豆諸島は、東京から南方海上約118km離れる大島から、587kmの島島間に点在する大島、利島、新島、式根島、神津島、三宅島、御蔵島、八丈島、八丈小島、青ヶ島、鳥島からなっている。総面積は291.56km<sup>2</sup>で、大体東京都区部の約半分強の面積にあたる。このうち、大島が最も大きく全体の約30%の面積を占め、次いで八丈島、三宅島が、それぞれ24%、19%でその大半を占めている。

本地域は、富士火山帯の海底山脈の山頂部が海上にあらわれ、それらが連なって火山列島を形成している。したがって、各島ともに概して中央部が高く、山地（火山）がその大部分を占め、畑が少なく海岸線は断崖で湾入部に乏しく良港に恵まれない。河川は未発達であり、わずかにもたらされる降雨は溪流をつくり、海岸線に沿って湧水地がみられ、集落はここに立地する。

このうち、大島、利島、新島、神津島、三宅島、御蔵島、八丈島は伊豆七島と呼ばれ、伊豆諸島の主体をなしている。これらはいずれも新期の火山島群であり、通常、構成岩石の性質と火山形態とから、二つの系統に分けられる。

大島、利島、三宅島、御蔵島、八丈島はほぼ南北に連なり、いずれも第四紀の玄武岩または安山岩から構成されており、大部分は成層火山である。これに対して、新島、式根島、神津島は、前述の島々が南北方向に配列しているのに対して、斜交し、北東～南西方向に連なり、いずれも白色の流動性の流紋岩からなり、ドーム状火山をなしている。

伊豆諸島には前述の伊豆七島の他に、主として玄武岩からなる青ヶ島、1925年の明神礁の噴

火で名高いベヨネーズ列岩、その南方海上のスミス島、アホウドリで知られる鳥島などの火山列島が含まれる。

#### V-b 小笠原諸島地域

小笠原諸島は、東京から南へおよそ1,000kmの海上に散在する大小30余りの島々からなっている。最南端の硫黄島は東京から約1,250kmもあり、台湾の北部と同緯度である。島嶼中最大の島は父島で約24km<sup>2</sup>(千代田区の2倍)あり、一番高い山は中央山(321m)である。また、島の周囲は52kmで、比較的海岸線に恵まれている。母島は父島の南約50kmに位置し、その広さは約21km<sup>2</sup>で、島の中央に乳房山(462m)があり、島の周囲は58kmでほとんど急峻な海食崖となっている。

同諸島は、父島列島、母島列島、鴎島列島および硫黄列島(火山列島)からなる。硫黄列島は本土から南方にのびる富士火山帯の延長上に位置し、硫黄島や西之島は、火山活動によるもので安山岩類の火山岩が主で、しかも海底火山の頂部が海上にあらわれている。父島列島、母島列島、鴎島列島は、火山列島の東方約100kmに非火山列島として南北に配列し、古第三紀層を主体とする安山岩類の火山岩とその岩片等を含む集塊岩及び凝灰岩とにより構成され、山が多く平地に乏しく海岸は切り立った断崖が多く、硫黄島を除いてはほとんど砂浜はない。

小笠原諸島の地形は、島々に幾段かの平坦面や段丘が認められ、島を取り巻いて海食崖が発達して沖積平野が少なく、一部にサンゴ礁やビーチロックが認められ、亜熱帯の島の特色を示している。また、島の地形はその岩石や構造をよく反映し、岩石の侵食に対する抵抗性の強弱に応じて、ケスタ状の高低や海岸線の出入をつくり、また、もろい岩石のところで崩壊が多い。

小笠原諸島の平坦な地形は、島の間歇的隆起にともなって形成された侵食平坦面、または段丘面が、隆化後に侵食をまぬがれた部分と考えられる。各面の成因、面をおおう堆積物などが不明で、それぞれの面の対比のきめ手になる明らかな証拠がなく、また、同位面と思われる面の高度が必ずしも連続的に一様ではなく、断層や撓曲などの複雑な変位をうけていると考えられる。

母島の石門山東峰の東に300~250mの高度を保つ幅の広い東稜には、海底火山の頃のサンゴ礁から由来したと思われる厚い石灰岩が分布し、カルスト地形の奇観を示している。また、父島南崎から南島一帯にかけては、石灰岩のみがひろがっており、おそらく海岸段丘面上に発達したものである。大小のドリーネ、ウパーレ、コックピットなどのカルスト地形が一部海面下に没している日本唯一の沈水カルスト地形である。

硫黄島は摺鉢山の頂部を除き、海底火山として形成され、火山体は碎屑物のみからなる海底で固結した凝灰岩で、それ以後の隆起によって海面上に現われたものである。隆起は現在もなお継続し、その隆起の速さは他に例を見ないほど大きい。そのため、同島の周辺に約10段を数える段丘があり、段丘崖(隆起海食崖)は断続的に島をめぐる追跡できる。

西之島は東京より南へ約930km、父島より西へ130kmの北緯27°14'6"の位置にあり、これは富士火山帯の火山列島海嶺の一つである。西之島付近の海面で、海底火山が活動中であることを付近を航行中の漁船第2あびす丸が報じて来たのは、1973年5月30日であった。その後の調査により噴火は、これより先の同年4月上旬から始まっていたようで、活動はこれより間断なくつづき、9月には新火山島を形成した。その後も噴火は続き、同年12月には旧来の西之島をしのぐ火山島が発達し、海上保安庁水路部により西之島新島と名づけられ、今日に至っている。海図によれば、付近の水深は約3,000~4,000mあるが、島の南東側に深度107mの摺鉢状の窪地があり、これをとりまいて西之島も含む環状の浅所が認められ、これを火口縁としたカルデラをもつ



海底火山が想像される。

表 - 1 東京都の地形地域区分表

I 山地	a 奥秩父山地 b 西多摩山地 c 陣馬・高尾山地
II 丘陵地	a 阿須山丘陵地（加治丘陵地） b 狭山丘陵地 c 草花丘陵地 d 加住丘陵地 e 多摩丘陵地
III 台地	a 金子台地 b 日野台地 c 淀橋台地 d 荏原台地 e 武蔵野台地 f 立川台地 g 秋留台地 h 相模原台地
IV 低地	a 多摩川上中流低地 b 多摩川下流低地 c 北浅川低地 d 東京低地
V 島部	a 伊豆諸島 b 小笠原諸島

表 - 2 東京付近（多摩丘陵地・武蔵野台地）の第四系対比表

時代	ローム層	砂 礫 層	段 丘 面
沖積世	黒土層	沖 積 層 (有 楽 町 層)	沖 積 低 地 沖 積 段 丘
上 部 洪 積 世	立川ローム層	拝 島 礫 層	拝 島 面(H)
		青 柳 礫 層	青 柳 面(A)
		立 川 礫 層	立 川 面(Tc)
	武蔵野ローム層	中台礫層	武 蔵 野 II 面(M <sub>2</sub> )
			武 蔵 野 I 面(M <sub>1</sub> )
		武 蔵 野 礫 層	武 蔵 野 I 面(M <sub>1</sub> )
	下末吉ローム層	下 末 吉 層	下 末 吉 面(S)
下 末 吉 層 東 京 層		下 末 吉 面(S)	
中部 洪積世	多摩ローム層	多 摩 II 面(T <sub>2</sub> )	
		オシ沼砂礫層	多 摩 II 面(T <sub>2</sub> )
		御殿峠礫層	多 摩 I 面(T <sub>1</sub> )
下部 洪積世		三 浦 層 群 (上総層群上部)	

## 主 要 参 考 文 献

### ( 陸 地 部 )

- 市瀬由自 ( 1957 ) : 山崩れの地形学的考査 資源研彙報 45、P 8 ~ 45
- 貝塚爽平 ( 1958 ) : 関東平野の地形発達史、地理学評論第 31 卷 2 号 P 1 ~ 27
- ( 1964 ) : 東京の自然史、紀伊国屋新書、紀伊国屋書店
- 門村 浩 ( 1961 ) : 多摩川低地の地形、地理科学 1 号 P 16 ~ 26
- 寿円晋吾 ( 1965 ) : 多摩川流域における武蔵野台地の段丘地形の研究—段丘傾動量算定の一例(その  
1) — 地理学評論第 38 卷 9 号 P 11 ~ 27
- 日本地誌研究所編 ( 1967 ) : 日本地誌「東京都」 二宮書店
- 国土地理院 ( 1969, 1970, 1971 ) : 土地条件図 1 : 25,000 ( 東京東北部、東京西南部、  
東京西北部、八王子、川越 )
- 杉原重夫、他 ( 1972 ) : 武蔵野台地における関東ローム層と地形面区分についての諸問題、第四紀研  
究第 11 卷 1 号 P 11 ~ 27
- 経済企画庁 ( 1972 ) : 土地分類基本調査 「青梅」 5 万分の 1
- 南関東地方地盤沈下調査会 ( 1973 ) : 南関東地域の地盤沈下—現状と対策—

### ( 島 部 )

- 佐藤 久 ( 1957 ) : 伊豆七島の火山地形誌 : 東京都伊豆七島学術調査報告 P 11 ~ 26
- 鮫島輝彦 ( 1957 ) : 伊豆七島の地質 : 東京都伊豆七島学術調査報告 P 27 ~ 56
- 松田時彦・森本良平 ( 1962 ) : 三宅島の噴火 : 科学 Vol 32 № 11 P 578 ~ 585
- 中村一明 ( 1963 ) : 伊豆大島火山の噴火史 : 科学 Vol 33 № 3 P 141 ~ 147
- 東京都小笠原諸島学術調査団 ( 1968 ) : 小笠原諸島調査報告書 東京都立大学調査班
- 浅海重夫 ( 1969 ) : 小笠原諸島の地形地質 : 小笠原諸島自然景観調査報告書 東京都 P 33 ~ 78

( 小池一之、早船 元、宇津川徹、竹村利夫、徳田光治 )

## 2. 表層地質の分布とその性状等の概要

### 2-1 総説

東京都の本土部の地形は、西が高く、東の方向へ次第に高度を減じ、また群馬県高崎市から埼玉県飯能市を通過して八王子市へ延びる八王子構造線によって、西部の関東山地と東部の関東平野に二分することができる。地質の分布は地形の配列と密接な関係にあり、また八王子構造線を境として、西部の古期岩類の地域と、東部の新期堆積物の地域に分けられる。

西部の山地をつくる古期岩類は、主として古生代・中生代の堆積岩からなり、五日市盆地には第三紀層の地層が分布する。また狭い範囲ではあるが、第三紀以前の花崗岩類岩石（閃緑岩）が三頭山を中心に分布する。

古生代の地層は秩父古生層と呼ばれるもので、北西から南東方向に走る多くの構造線に支配されている。奥多摩町・青梅市など、北西部に分布している。

鳥ノ巣統および時代未詳中生層は、秩父古生層と構造線を境として、交互に帯状構造をなして分布する。時代未詳中生層は中生代ジュラ紀に属するとも考えられているが、図幅では「鳥ノ巣統および時代未詳中生層」として取り扱った。

中生代の地層は白亜紀の小仏層群と呼ばれるもので、鳥ノ巣統および時代未詳中生層とは五日市一川上線をもって境され、それ以南の檜原村・五日市町・八王子市に分布している。

五日市盆地に分布する第三紀層は中新統の地層で、主として礫がち堆積物からなる。中生層や古生層のように、完全には固結していない。

以上のような古期岩類の地層が分布する山地には、北西—南東方向の構造線が卓越して走っており、地質の分布を支配している。これらの構造線は北東のものから雷電山—三峰線、日向和田断層、長井断層、肝要断層、深沢断層、大岳沢断層、海沢断層、御前山断層とよばれ、いずれも北東の地塊が南西の地塊に急角度でのり上げた衝上断層と考えられる。また、これらの断層と交わるように小規模な北東—南西方向の断層が分布している。

東部の平野部（丘陵地、台地、低地）には、第三紀末期以降に堆積した新期堆積物が広く分布する。関東山地の東縁には、標高300m前後以下の丘陵地が分布する。丘陵地は第三紀末期から第四紀前期に堆積した半固結の堆積物からなる。東部になるにつれて砂がち堆積物、泥がち堆積物へと変化する。表面はローム層におおわれることもある。

平野部の大部分を占めるのは武蔵野台地と呼ばれる洪積台地である。表面は一様にローム層におおわれているが、ローム層の下位には、西部では礫がち堆積物が、東部では砂がち堆積物が分布している。ローム層の下位の堆積物は段丘崖を除いては、直接地表に分布することはない。未固結の堆積物で、洪積世中期以降に堆積したものである。

丘陵地内や台地内の大小の河川に沿って、あるいは武蔵野台地の東側には、氾濫低地が分布する。低地を構成する地層は、いわゆる「沖積層」と呼ばれる地層である。多摩川に沿っては礫がち堆積物が分布し、海岸近くや埋立地には砂がち堆積物が、そして台地内の谷底平野には泥がち堆積物が分布する。沖積層はすべて未固結堆積物で、砂がち堆積物や泥がち堆積物、あるいはそれらの互層は、建造物に対する支持率は低い。

東京都の面積の約 $\frac{1}{5}$ を占める島嶼は、伊豆諸島と小笠原諸島からなる。

伊豆諸島は主として第四紀洪積世中期以降沖積世の火山噴火物からなるが、大島や新島では第三紀鮮

新世と考えられている熔岩が基盤岩として一部に露出している。火山噴出物は熔岩と火山砕屑岩からなり、ほとんどが陸上堆積物である。火山島内の海岸や谷底の一部には未固結の礫がち堆積物、砂がち堆積物、礫砂堆積物が分布する。大島や三宅島では現在も火山活動を行っており、熔岩や火山砕屑物を噴出させている。

小笠原諸島は2列の弧からなる。すなわち東側の非火山列の外弧と西側の火山列の内弧である。非火山列の外弧は聳島列島・父島列島・母島列島からなり、主として集塊岩および凝灰角礫岩・凝灰岩質岩石・安山岩質岩石および石灰岩からなる。海岸の小入江や島内を流れる小河川の河口付近には礫砂泥堆積物が狭い面積で分布する。火山列の内弧は硫黄列島（火山列島）で、本土から伊豆諸島を通して南方に延びる富士火山列の延長上に位置し、西之島や硫黄島などでは現在も火山活動を行っている。おそらく沖積世の噴出物からなると考えられ、集塊岩および凝灰角礫岩・凝灰岩質岩石からなる。

## 2-2 固結堆積物

### 2-2-1 古 生 層

都下の古生層は上述のように秩父古生層と称される石炭紀から二疊紀にかけての堆積岩で、五日市一川上線以北の多摩川流域に主として分布する。鳥ノ巣統および時代未詳中生代の地層と構造線を接して交互に帯状構造をなして分布するが、岩相はいずれも硬砂岩、頁岩、粘板岩、礫岩を主体とし、これに珪岩や石灰岩、輝緑凝灰岩がレンズ状に分布する。地質構造は $N630-60W, 30-80NE$ を示し、全体的に単斜構造を示している。石灰岩の分布は地質構造に支配されてNW-S E方向に細長く分布し、とりわけ檜原村元郷から北西の奥多摩町日原川上流にかけて分布する。図幅には示していないが、数m以下の厚さの石灰岩も各地に分布する。当地域の石灰岩は明治時代以前から利用されており、日原川上流における採掘をはじめ、各地で大規模に採掘されている。また、石灰岩の分布地には奥多摩町日原鐘乳洞、五日市町大岳鐘乳洞をはじめとし、多くの地点で石灰岩特有の地形が分布する。珪岩質岩石は五日市町大久野から青梅市沢井にかけて、また奥多摩町北部に分布する。輝緑凝灰岩は石灰岩や珪岩質岩石に伴って小規模に分布する。粘板岩は青梅市高水山の北側付近では千枚岩化しているが、黒色の頁岩-粘板岩として分布する。局所的に風化が激しいところがある。

### 2-2-2 鳥ノ巣統および時代未詳中生層

秩父古生層と構造線をもって交互に帯状構造をなして五日市一川上構造線以北の地域に分布する。岩相は主として砂岩と頁岩からなり、これに鳥ノ巣石灰岩といわれる黒灰色の石灰岩を挟んでいる。なおこの中には珪岩をところどころで挟み、砂岩は粗粒な硬砂岩や礫岩質になっているところもある。地質構造は帯状構造の方向と同じく $N30-60W, 30-70NE$ を示すことが多く、また単斜構造を示すことが多い。青梅から二俣尾にかけての砂岩礫岩帯には背斜軸がほぼ東西方向に走り、砂岩、硬砂岩が卓越している。同様に、固結した砂岩質岩石が分布するのは檜原村風張峠を中心とした地域である。

### 2-2-3 中 生 層

中生層は大久野層群と小仏層群からなる。大久野層群は五日市町大久野に狭い面積で分布する、三疊紀の、主として砂岩頁岩からなり、泥灰岩の薄層を挟む地層である。砂岩は暗褐色、泥灰岩は黒色を示し、 $N60E, 70-80NE$ の傾斜を示す。小仏層群は五日市一川上線以南に分布する。白亜紀の地層である。小仏層群は北部の硬砂岩及び礫岩を主とした地区（笹野層分布地区）と、中部の砂岩・粘板岩を主とした地区（川乗層の布地区）、南部の粘板岩・泥岩を主とした地区（小伏層の分布

地区)に分けられる。小仏層は五日市-川上構造線以北の古生層や中生層と異なり石灰岩や珪岩質岩石をほとんど挟まない。

## 2-2-4 第三紀層

ここで「固結堆積物の第三紀層」とするのは、古生層や中生層のように固結していないが、建造物の支持層としては固結堆積物とみて差しつかえないと考えられる地層をいう。五日市盆地に分布する五日市中新統がそれである。下部から上部に向かって礫岩層、砂岩と頁岩の互層、頁岩(粘板岩)と砂岩の互層、緑色砂岩と頁岩の互層、礫岩層が堆積しているが、これらは一連の地層であるので、ここでは礫岩層として取り扱った。

## 2-3 半固結堆積物

### 2-3-1 第三紀層

ここで「半固結の第三紀層」とするのは、関東山地の東縁部に分布する三浦層群およびそれと同時異相か、あるいは三浦層群よりいくぶん後に堆積したと考えられる礫がち堆積物・砂がち堆積物・砂泥堆積物・礫砂泥堆積物で、丘陵地を構成する地層である。これらは新第三紀鮮新世後期から第四紀洪積世前期にかけて堆積した地層である。

礫がち堆積物は阿須山丘陵(飯能丘陵)、草花丘陵(大荷田礫層)、加住丘陵・川口丘陵(加住礫層)に広く分布する。礫がち地層は大礫を主体とする比較的よく固結した淡褐色の礫層で、マトリックスは火山砕屑物に富む砂や粘土である。地層の中には、厚さ1m~2mの凝灰質の砂層や粘土層を挟むことが多く、場所によっては、厚さ5mぐらいの凝灰層を挟むことがある。

砂がち堆積物は加住丘陵・川口丘陵で、加住礫層をおおって分布する地層や、多摩丘陵のローム層の下位に分布する地層である。加住丘陵・川口丘陵では、黄灰色無層理の砂層で、水磨された小礫や凝灰質粘土~シルトのうすい地層を挟んでいる。東京都下における多摩丘陵の三浦層群は、西端から東へ単斜構造をもって、大矢部泥岩層、平山砂層、連光寺互層、鶴川互層と並んでいる。これらの三浦層群は丘陵内の谷底斜面を除いてはほとんどローム層におおわれており、分布範囲は限られている。このために、正確に地図に表現することが困難である。そこで図幅には、三浦層群の全体的な特徴をとらえて「砂がち堆積物」の範囲が示されてある。

砂泥堆積物は上記の理由で多摩丘陵に分布する。

礫砂泥堆積物は狭山丘陵に分布する。狭山丘陵は下位より三ツ木礫層、谷ツ粘土層、芋窪礫層、ローム層が堆積している。ローム層の下位の礫層・粘土層の表現が困難なため、半固結の礫砂泥堆積物として取り扱った。

## 2-4 未固結堆積物

### 2-4-1 礫がち堆積物

礫がち堆積物は多摩川に沿って現氾濫原、それより一段高い段丘、および洪積世中期以降に形成されたローム層におおわれる段丘に分布する。多摩川に沿って現氾濫原に分布する礫がち堆積物は、多摩川の上流から、下流の大田区丸子橋付近まで連続して分布する。青梅より上流では35cm径以上の大礫が多く見られるが、下流になるにつれて礫径は次第に小さくなり、二子玉川付近では拳大程度の大きさとなり、それより下流では砂礫質と変化する。礫がち堆積物の厚さは、青梅付近では厚く見積

っても5m程度だが、下流になるにつれて次第に厚くなり、福生付近では7～10m、狛江付近では20m程度となる。

関東ローム層におおわれて洪積台地を構成する礫がち堆積物も、かつての多摩川によって関東山地から運搬されてきたもので、全体的に10m前後の厚さを示し、多くの場合、上部の1～2mは砂がち堆積物となっている。ローム層によっておおわれているため、直接露出しているのはいずれも段丘崖である。地下水の滞水層となっている。

#### 2-4-2 砂がち堆積物

砂がち堆積物が分布するのは、東京湾岸の沖積低地と、ローム層によっておおわれる洪積台地の一部である。沖積低地の砂がち堆積物は主として次の3つによるものである。1) 洪積台地の直下であって、縄文海進時に堆積したもの、2) 下町低地であって、江戸川、荒川の氾濫によって自然堤防堆積物として堆積したもの、3) 現在の海岸付近であって、人為的な埋立・盛土・干拓によって堆積したものである。ローム層におおわれて洪積台地をつくる砂がち堆積物は、武蔵野台地の東縁付近に分布し、厚さ数mの海成堆積物である。

#### 2-4-3 泥がち堆積物

泥がち堆積物はローム台地内の谷底平野と東京湾岸や下町低地の沖積低地に分布する。ここで泥がち堆積物としたのはシルト、砂質粘土、および粘土を総称したもので、有機物に富む地層を指している。ローム台地内谷底低地に分布する泥がち堆積物は主としてローム層の再堆積によるものである。厳密には洪積世末期からの堆積物であるが、有機質に富む軟弱な地層で、沖積層とは区別が困難であり、また工学的には下町低地の沖積層と同様に、信頼性の乏しい地層であるので沖積世の泥がち堆積物として取り扱った。下町低地の泥がち堆積物は江戸川や荒川の氾濫によって堆積した後背湿地性の堆積物やラグーンに堆積したものである。これらの泥がち堆積物はいずれも軟弱で、地下水位は浅い。

#### 2-4-4 礫・砂堆積物

礫・砂堆積物は多摩川流域の礫質がち堆積物と砂がち堆積物が接する地区、および島嶼の海岸平野に分布する。島嶼のうち最も広い面積で分布するのは硫黄島である。武蔵野台地東縁の段丘崖にも露出している。

#### 2-4-5 砂・泥堆積物

砂・泥堆積物は丘陵地内の谷底平野、武蔵野台地のうち、東縁部の段丘構成層として、また、下町低地のうち、荒川中流域に主として分布する。丘陵内に分布するものは砂・泥の分級の悪いものを指すが、段丘構成層の場合には、砂層・泥層の互層として分布する。荒川中流域の場合には、自然堤防を構成する砂がち堆積物と、后背湿地を構成する泥がち堆積物が狭い面積で複雑に入り組んでいるので「砂・泥堆積物が密に交錯する地域」として示した。

#### 2-4-6 礫砂泥堆積物

礫砂泥堆積物は丘陵地内の低地や島嶼の小平野で分級化作用が充分に行なわれていない地域に分布する。また、それぞれの分布範囲がせまく、表現しにくい地区をまとめて礫砂泥堆積物地域として表現した。

## 2-5 火山性岩石

### 2-5-1 火山灰砂・火山砕屑物

未固結～半固結の火山噴出物を火山灰砂・火山砕屑物として取り扱った。火山灰砂は伊豆大島の三原山南～東麓に約3.86km<sup>2</sup>の面積で分布する。未固結の火山砂～火山礫からなる。火山砕屑物は伊豆諸島に広く分布し、下位の熔岩や集塊岩をおおっている。熔岩・集塊岩・火山灰砂と互層になっている地域も広い。

### 2-5-2 ローム

厳密な表現をするならば、ローム層におおわれる地域は、立川ローム層上部層（あるいは青柳ローム層とも言う）の分布範囲として表現されるべきであるが、ローム層の分布地域によって、厚さ・堆積時代・風化の程度、あるいはローム層の下位の堆積物の層相が異なるので、ここでは、1) 多摩ローム層以上のローム層が分布する地域、2) 下末吉ローム層以上のローム層が分布する地域、3) 武蔵野ローム層以上のローム層が分布する地域、4) 立川ローム層下部層以上のローム層が分布する地域、5) 立川ローム層上部層（青柳ローム層）が分布する地域とに区分した。なお、拝島段丘の一部にもローム層が分布するが、地層がうすいこと、および層厚変化がはげしいことなどのために、拝島段丘には載っていないと表現した。関東山地内の山稜の小平坦地や緩斜面の一部にもローム層が分布する。どのローム層かは不明なので記号は符してない。秋留台地は立川面とも、青柳面とも言われるが、ここでは青柳面として取り扱った。また、関東山地東縁の各丘陵地にはローム層が分布している。これらのローム層は多摩ローム層以上のローム層が分布する範囲として示してあるが、多摩ローム層から立川ローム層上部層まですべてが堆積しているところはない。多摩ローム層以上が当然分布していた範囲である。

### 2-5-3 集塊岩及び凝灰角礫岩質岩石・凝灰岩質岩石

これらの岩石は伊豆諸島および小笠原諸島にある。伊豆諸島では多くの場合、熔岩流や半固結の火山砕屑物と互層になっていることが多く、また集塊岩及び凝灰角礫岩質岩石が広い面積を占めている。噴出・堆積時代が新しいため未風化で固い。凝灰岩は主として小笠原諸島に分布している。小笠原諸島の島々は凝灰岩と集塊岩及び凝灰角礫岩質岩石からなっており、凝灰岩と集塊岩が互層になっている場合が多く、また集塊岩と凝灰角礫岩も互層になっている。このことから図幅では「凝灰岩が卓越する地区」、「集塊岩及び凝灰角礫岩が卓越する地区」として取り扱い、表現してある。これらの岩石は風化が激しく、深層風化状になっている。

### 2-5-4 流紋岩質岩石・安山岩質岩石・玄武岩質岩石

これらの岩石は熔岩として噴出したものである。流紋岩質岩石は新島・式根島・神津島に主として分布し、新島では抗火石として採掘され、建築石材として広く使われている。安山岩質岩石は八丈島・八丈小島・八丈青ヶ島・小笠原諸島に分布する。小笠原諸島のそれは多くの場合、凝灰岩などと同様に著しく風化が進んでいる。玄武岩質岩石は大島、三宅島・利島・八丈青ヶ島に広く分布し、流動性が強く、熔岩流として分布する。

## 参考文献

藤本治義（1963）：日本地方地質誌・関東地方（朝倉書店）

貝塚爽平（1958）：関東地方の地形発達史 地理学評論 31（2） 59～85

黒田和男・他7名（1972）：土地分類基本調査（青梅）（経済企画庁）



東京地盤調査研究会（1965）：東京地盤図（技報堂）

自治省消防庁消防研究所（1970）：武蔵野台地における帯水層の性状に関する調査資料  
（消防研究所技術資料 第3号）

鮫島輝彦（1957）：伊豆七島の地質、東京都伊豆七島学術調査報告 P 27～55

浅海重夫（1970）：小笠原諸島の地形地質、小笠原の自然 P 84～116

（角田清美）

東京都内の地質層序表

地質時代		本		土		島	
		地層名	堆積物	主な分布範囲	堆積物	主な分布範囲	
新生代	第四紀	沖積層	礫がち堆積物	多摩川氾濫低地	火山灰砂	大島の三原山火口の東側各火山島とも地表あるいは地下に広く分布する。神津島・新島・式根島・新島 大島・三宅・利島・青ヶ島・鳥島 伊豆諸島および火山列島内の海岸および島内の谷底	
			砂がち堆積物	海岩近くや埋立地	火山砕層物		
			泥がち堆積物	台地内の谷底平野	集塊岩および凝灰角礫岩、凝灰岩質岩石とする。		
			砂泥堆積物	北区・足立区・板橋区	流紋岩質岩石		
			礫砂泥堆積物	丘陵内の谷底平野	安山岩質岩石		
	第四紀	洪積世	洪積層	礫がち堆積物	多摩川に沿って昭島市から羽村町にかけて分布	集塊岩および凝灰角礫岩	伊豆諸島の火山の本体あるいは基盤として分布。島によっては直接地表に分布。 新島に分布
			押島段丘礫層	ローム	武蔵野台地・多摩丘陵狭山丘陵などに広くおこって分布	凝灰岩質岩石	
			立川ローム層上部	ローム	立川ローム層上部の下部にあって、地表に直接分布することはほとんどない。	流紋岩質岩石	
			青柳段丘礫層	礫がち堆積物	青柳段丘の段丘崖に分布	安山岩質岩石	
			立川ローム層下部	ローム	立川段丘の段丘崖に分布	玄武岩質岩石	
			立川段丘礫層	礫がち堆積物	直接地表に分布することはほとんどない	礫がち堆積物	
			武蔵野ローム層	ローム	段丘構成層として段丘崖に露出する。		
武蔵野段丘構成層			礫がち、砂がち、泥がち堆積物	多摩丘陵の一部			
下末吉ローム層			ローム	地表に分布せず丘陵地			
上部東京層 東京礫層 多摩ローム			砂がち、泥がち堆積物 礫がち堆積物 ローム	地表にはほとんど分布せず			
下部東京層	砂がち、泥がち堆積物						
		御殿峠礫層	強く風化した礫がち堆積物	多摩丘陵の一部			
		To・Im・M	礫がち堆積物	阿須山・狭山・草花・加佐の各丘陵			
第三紀	新第三紀	三浦層群	礫がち、砂がち、泥がち堆積物	多摩丘陵	流紋岩質岩石	新島の一部	
		五日市中新統	礫がち堆積物	五日市盆地	玄武岩質岩石	大島の一部	
	古第三紀				集塊岩および凝灰角礫岩 凝灰岩質岩石 安山岩質岩石 石灰岩	聳島列島 父島列島 母島列島	
中生代	白亜紀	小仏層群	砂岩・礫岩・頁岩・珪岩質岩石および上記各岩石の互層	五日市一川上線以南の地区			
	ジュラ紀	Og・Ta・It	砂岩・礫岩・珪岩質岩石・石灰岩および上記各岩石の互層	五日市盆地から北西に帯状構造をもって分布する。			
	三畳紀	大久野層群	砂岩・頁岩・泥灰岩	五日市盆地の岩井に狭い範囲で分布			
古生代	二畳紀	秩父古生層	輝緑凝灰岩・石灰岩・珪岩質岩石および砂岩・礫岩・頁岩(粘板岩)の互層	五日市盆地から北西に帯状構造をもって分布する。			
	石炭紀						

注 To豊岡礫層, Im芋窪礫層, Mi美根礫層, Og小河内層群, Ta多摩川層群, It五日市層群

### 3. 土壌統群の分類と性状および生産力可能性の概要

#### I 分類の概要

山地・丘陵地・台地および沖積低地等の地形によって、林野・農地・市街地その他として土地利用現況が異なっているので、この現況に従って主として林野・農地および低地土壌統群に分類した後、それぞれの生産力可能性を判定した。

西部は起伏が大きい所謂関東山地で、特に北西部は急峻である。急峻な嶺部は岩石地の感が強いが、鉾石採取地（石灰岩）以外は林野として管理・利用されているので、林野土壌統群に分類した。

多摩川以東の狭山丘陵を除く地域はゆるやかな波状台地で平坦面が多く、良好な農地であったが、近年宅地工場が蚕食して農地は著しく減少した。しかしながら未だ農地は各所に残存しているので、蚕食地域も全般に農地として、台地は農地土壌統群に分類した。

台地より西部山地に至る間の地域は小起伏丘陵地で、傾斜は緩やかであるが、丘陵頂部と端部には急傾斜地がある。殆どが林野であるので、林野土壌統群に分類した。

東部の荒川と墨田川の間沖積低地は大部分が市街地化され、荒川放水路と荒川の間、足立・葛飾・江戸川区に辛うじて農地が維持されている。

多摩川沖積低地の大田区の範囲は全て市街地となり、世田谷区より上流域は堤防外は市街地化が進んでいるが、所々に農地が残存している。

以上の両沖積低地は何れも低地土壌統群に分類した。

諸島は大部分が林野で、一部に農地が散在する。

東京都全域の内千代田・中央・港・新宿・文京・台東・墨田・江東・品川・目黒・大田・渋谷・中野・豊島・北・荒川の16区、上記の区を除いた区、市、郡、島部の市街地、飛行場等々の部分については土壌分類はおこなわず「未区分地」とした。

市郡部にある人工改変地等々については、其の他の分類として「鉾石採取地」「宅地等造成地」「墓地」に区分した。

土壌分類は9統21群、その他3、未区分地の合計25で次表の通りである。

東京都の土壌分類

土壌群	土壌統群	備 考
岩石地		島部に分布する地表面の大部分が露頭岩石・熔岩の地域
未熟土	風化火山抛出物未熟土壌	狭山丘陵に分布する侵食等で表層の欠如した土壌
	粗粒火山抛出物未熟土壌	伊豆七島に分布する植生の極めて貧弱な火山砂礫・浮石土壌
	粗粒風化火山抛出物未熟土壌	島部に分布する林地又は畑地の粗粒火山灰土壌
黒ボク土	厚層黒ボク土壌	開析谷台地凹部に分布する黒ボク層70cm以上の土壌
	黒ボク土壌	台地・丘陵地に分布する黒ボク層30cm内外の土壌
	粗粒黒ボク土壌	表層が腐食化した粗粒火山灰土壌、三宅島に分布する。
	黒ボクグライ土壌	開析谷に分布する多湿及びグライ黒ボク土壌、水田として利用している
褐色森林土	淡色黒ボク土壌	侵蝕を受け、表層が薄くなり腐食含量5%内外になっている土壌
	乾性褐色森林土壌	山地・丘陵地尾根部の土壌
	褐色森林土壌	山地・丘陵地斜面及び台地（秋留台）の土壌
	褐色森林土壌（黄褐）	伊豆・小笠原諸島森林下に分布する下層黄褐～褐色土壌
ポドゾル	褐色森林土壌（暗色）	標高1,500m以上の山地頂部緩斜面の残積性土壌（湿性ポドゾルを含む）
	乾性ポドゾル化土壌	標高1,800m以上の山地頂部に分布するポドゾル化土壌
褐色低地土	褐色低地土壌	乾燥した沖積原・段丘に分布する下層褐色の埴質土壌
赤黄色土	赤色土壌	小笠原諸島に分布する溶脱の進んだ赤褐色重粘土壌
	黄色土壌	小笠原諸島に分布する黄色重粘土壌
灰色低地土	粗粒灰色低地土壌	多摩川とその支流域に分布する河成沖積砂礫質土壌
	灰色低地土壌	多摩川・荒川沿の排水良好な部分に分布する沖積低地土壌
グライ土	細粗グライ土壌	荒川沿に分布する排水不良の沖積低地土壌、黒泥又は泥炭を含む土壌を含む
其の他 （人工改変地）	鉱石採取地	都西部山地に点在する石灰岩及び鉱石採掘地
	宅地等造成地	宅地等造成地で、人工改変の著しい地域
	墓 地	大規模な墓園、多摩霊園・東京墓園
未区分地		市街地・飛行場・埋立地等

## II 山地および丘陵地の土壌

### 1. 概 要

東京都林野の約75%は西部地域に分布し、残りの25%は島しょ（伊豆および小笠原諸島）地域に分布している。

山地は、最西端の標高2,018mの雲取山から東へ秩父山地の東南端高水山（標高793m）と高尾山（標高600m）を結ぶ線に位置する。これらの地域は、尾根は瘠せ、斜面は急しゅんな起伏量の大きい地域である。

丘陵地は、山地のさらに東側の平野部に接するまでの地域に位置する。北から加治・狭山・草花・加住・多摩丘陵などと名づけられている。標高は300m以下であり、丘陵頂部は鈍頭を呈し、ゆるやかな斜面が多く起伏量の小さい地域である。しかし、丘陵が河川などに接している所は侵食のため急崖が形成されている。

島しょく地域は、東京の南、伊豆半島から南につづく富士火山帯の島々である。いずれの島も海底火山の噴火によって発達した基盤の隆起とともに海上に姿をあらわしたものであり、標高が最も高い八丈島の富士山でも854mである。各島とも平坦な地域が少なく海岸線は断崖になっているところが多い。

### 2. 山地の土壌

地形は概して尾根が細く谷が深く晩壮年期に達していると云える。地質は古生層および中生層からなっており、母材は砂岩、粘板岩が大部分をしめている。日原川流域を中心に石灰岩の分布が見られ、川乗山の西側や御岳山から鋸山の間が多摩川から秋川にかけてかなりのチャート（珪岩・燧石）が見られる。

山地に分布する土壌は、尾根筋の標高の高い地域には乾性ポドゾル化土壌と褐色森林土壌（暗色系）が出現し、標高の低い地域は、乾性褐色森林土壌と黒ボク土壌であり、残りの地域は褐色森林土壌である。

乾性ポドゾル化土壌は、雲取山の北側から東側にかけたあまり広くない地域に見られる土壌で、ポドゾル化の程度は弱く林野土壌のPDⅡ～PDⅢ型土壌に相当する土壌である。また、標高が1,600m以上の比較的瘠せた尾根筋で針葉樹（主としてコメツガ）が主体に成育している地域にはこの土壌が点在分布する。

褐色森林土壌（暗色系）は、日原川の上流標高1,400m以上の安定地形面の残積土を中心に分布する土壌である。この土壌が分布する地域で、埼玉県と接する地域の一部には湿性ポドゾル化土壌（Pw(h)Ⅲ型）が出現するが、その土壌の分布は狭く点的であり図示するにはいたらない。

乾性ポドゾル化土壌と褐色森林土壌（暗色系）の分布する地域の森林植生は主としてブナ林帯で、標高も高く地形も急峻であり、生産力可能性等級区分はⅢ～Ⅳ等級で、林地生産力は低い。

乾性褐色森林土壌は、褐色森林土壌（暗色系）より標高の低い比較的瘠せた尾根筋を中心に分布する土壌であり、林野土壌のBA・BB型土壌に相当する土壌が主である。

黒ボク土壌は、標高1,000m前後の安定地形面の残積土を中心に分布する土壌であり、乾燥系のものが多い。これらの土壌が分布する地域は、大部分がコナラ、クヌギ、クリなどを主体とした二次林が主であり、一部の地域にはヒノキやカラマツの造林地もあるが概して林地生産力は低い。

褐色森林土壌は、山地地域の主体をなす土壌である。その分布は広く尾根筋に近い林野土壌のBd(d)型土壌に相当する地域は、ヒノキを主とした造林が進み、それより低い地域はBD型土壌であり、ス

ギの造林が広い範囲にわたり実施されている。特に御岳山を中心にした地域は、人工林率が80%以上にも達しているところもあり、「青梅林業地」として有名な地域を含んでいる。この地域の土壌は、通気、透水性とも極めて良く、腐植は深くまで滲透し、壤土～埴質壤土質の土壌であり、I等地に区分される地域が多く、きわめて生産力が高い。

### 3. 丘陵地の土壌

丘陵地はほとんど第三紀鮮新世の礫、泥などが基盤となっており、狭山丘陵をのぞく丘陵は山地より続いている。地形は一般になだらかな起伏を示している。しかし、五日市町や日の出町の地域には、中新世の礫岩、頁岩などからなる山地があたかも中、古生層の山地と丘陵地にはさまれる様に出現するが、小面積である。

狭山丘陵は全域が火山灰（多摩ローム）で覆われ、これが土壌の母材となっている。

丘陵地に分布する土壌は主として乾性褐色森林土壌と褐色森林土壌であるが、狭山丘陵を覆う形で風化火山抛出品未熟土壌が分布し、一部の地域では地形によって黒ボク土壌が出現する。

乾性褐色森林土壌は、丘陵地の主体をなす土壌であり、やせ尾根のものはBA型、鈍頂なものはBB・BC型土壌に相当するものが多い。土壌は一般に堅密であり、落葉採取など人為の影響もあるためか、局部的には受侵土の様相を帯びた土壌もみられ、著しいものはA層がほとんどなく、土層はすこぶる浅い受蝕土となっている。この地域の植生は上木にアカマツの混った低質広葉樹林であり、IV等地が多く、生産力はきわめて低い。また、山地に近い地域では、中・古生層を母材とする残積土の部分にこれらに相当する土壌が出現するが、その分布は狭く、土壌の諸性質は類似しており生産力も低い。

褐色森林土は、匍行土～崩積土に見られる土壌であり、BD(d)・BD型土壌に相当する土壌が多い。一般に土壌はしまっており、コナラを主とする広葉樹林が多く、生産力はあまり高くない。しかし、凹形斜面の崩積土の地域は、A層も厚く、一部にはスギ、ヒノキの造林地が見られ、生産力も比較的高い。

狭山丘陵に分布する風化火山抛出品未熟土壌は、極めて埴質であり、腐植の浸透は悪く、全土層は深い、A層の発達ほとんど見られず土層の分化はあまり進んでいない。植生はアカマツや低質広葉樹林であり、生産力は著しく低い。

黒ボク土壌は、立川ロームを母材とするものも多く、火山灰の性質を反映してか微砂質である。大部分が一次堆積の土壌であり、土は一般につまりがちである。コナラ林が多く、生産力はあまり高くない。しかし、崩積土では土壌構造も発達し、まれにスギの造林地も見られ、生産力も中庸であるが、分布は狭い。

なお、丘陵地に出現する土壌は、これら土壌のほか、丘陵が多摩川や秋川と接する部分に岩屑性土壌が出現する。この土壌が見られる地形は急崖地であり、上部は浅く、麓部では深い、いずれも未熟な土壌であり、層位の分化は見られず、ほとんどが円礫や砂で占められている。崩積土のところではスギの造林も考えられるが、常襲的な崩壊には注意を要する。

### 4. 島しょの土壌

島しょ地域は大きく分けて、伊豆諸島と小笠原諸島に区分される。

伊豆諸島は、地質構造及び岩石学的性質から、大島、三宅島、八丈島などの玄武岩質安山岩からなる円錐形の火山島群と新島のような流紋岩類からなる台地状の火山群に大別される。地形は、各島とも急しゅんであり、海岸線は断崖になっている。しかし、新島は流紋岩の台地であり、島の東、西にかなり広い砂浜がある。いずれの島も第三紀の火山活動によって隆起した島々であり、大島の三原山は現在も火山活動を行なっている。

これらの島の土壌については資料がほとんどなく、表層地質と航空写真により地形や植生などを解析し、該当する土壌を推定した。

土壌を推定判断した基準は、シイ、タブなど常緑広葉樹林で植生が覆われている地域は、粗粒風化火山抛物体未熟土壌と褐色森林土壌（黄褐色系）に、草本が中心の植生地は、粗粒火山抛物体未熟土壌に、残りは、火山噴火による熔岩地が主であるので岩石地とした。

未熟土壌に分類した理由は、時代が新しいことや農地土壌の調査結果が未熟土壌であることなどである。

褐色森林土壌（黄褐色系）に分類した地域は、緩傾地で地形や植生が安定している地域、すなわち、八丈島の三原山周辺の地域である。黄褐色系としたのは、小笠原諸島の一部で現地調査によりこの土壌が見られたことや島の中では比較的時代が古いことなどである。

粗粒風化火山抛物体未熟土壌に分類した土壌でも、伊豆諸島は雨量が多く、層位の分化など土壌化の進み方は早いものと思われるので、褐色森林土壌に分類すべき地域がもっと広い地域に分布しているかもしれない。

伊豆諸島の生産力については、スギの造林も一部で実施されているが潮風などの影響で、生育はあまりよくなく、クロマツが主体であり、生産力はあまり高くない。

### Ⅲ 農地の土壌

#### 1. 概要

農地の大部分が台地にあり、沖積低地および諸島の農地面積は僅かである。

#### 2. 台地土壌

多摩川以西の秋留台地が最も高く（標高140～180m）、次いで多摩川以東に立川台地（90～170m）、多摩台地（50～80m）、および武蔵野台地（40～65m）と続き、多摩川以南に日野市、多摩町、稲城町、町田市地域のやま小波状に起伏する台地（50～170m）、等がある。

一般的に関東ローム腐植質火山灰土（黒ボク）の地域で、腐植含有量は7～10%内外、pH(H<sub>2</sub>O)5～6内外、噴墓を含む～富む、土性埴土（C）～壤土（L）、磷酸吸収係数1.500～2.300内外の土壌である。

一般に層厚は20～40cm内外であるが、この黒ボクは地形に従って移動し易く、台地のやま凹所には堆積して層厚1m以上に及ぶ地域もあるので、層厚70cm以上の地域を「厚層黒ボク」として区分した。この地域は腐植含有量がやま多く12%内外以上の地域もある。これ等の土壌の生産性は改良を進めれば良好である。

また、これと反対に台地の斜面や頂部では黒ボクが侵食されて5cm内外以下と浅くなったり、殆どこれが認められず腐植含有量5%内外の下層（漸移層）が表層となっている地域があるので、これ等の地域は「淡色黒ボク」として区分した。この土壌の生産性は中程度である。

台地の開析谷部には、黒ボクが厚く堆積して、地下水位が高いため「多湿黒ボク」を呈する地域や、更に湿潤で下層がグライ化した土層がある。

日野市・稲城町・町田市の台地低所標高50m内外に多く、また、立川台地北沿、加治丘陵地南側の霞川流域に顕著に分布している。

これ等は一括して「黒ボクグライ土壌」として区分した。概して水田として利用されているが、生産性は低い。

秋留台地の南半の地域は黒ボク土壌であるが、その北半は性格を著しく異にする、非火山性のやゝ重粘な腐植を含む暗褐～黒褐（10YR3/4～3/2）埴土である。この地域は「褐色森林土」に分類した。この土壌の生産性は酸性を改良すれば中程度で、更に有機質を多施すれば向上する。

### 3. 沖積低地土壌

#### (1) 荒川流域の土壌

荒川流域地帯は都心の北東部、板橋区高島平周辺と、東部、荒川放水路と綾瀬川・江戸川にはさまれた沖積湿地地帯である。

土地利用の状況は著しく都市化されており、都市化に先行するよういたるところで50～100cmの厚さの客土がおこなわれている。このため湿地は少くなり、客土したところは蔬菜畑等の普通畑になっている。

土壌分類は客土されないもとの土壌についておこなった。

広範囲に分布する土壌は粘土の多い細粒グライ土壌で、下層に黒泥・泥炭を含む部分もあるが、黒泥土・泥炭土に分類できるような判然とした黒泥層・泥炭層は認められない。この土壌分類にはモザイク状に分布する強グライ土壌を含めた。この土壌の生産性はやゝ低い。

排水の比較的良好なやゝ高い部分には粘土の多い斑鉄に富む灰色低地土壌がある。この土壌の生産性は高い。

#### (2) 多摩川とその支流の土壌

この地域は右岸のゆるやかな起伏のある多摩丘陵と左岸の平坦な立川・武蔵野台地にはさまれた、勾配のゆるやかな多摩川とその流域に発達した河成沖積土地帯である。その巾は狭いところで500m、広いところでも1,500mで河川に沿って帯状に分布している。特に左岸には顕著な比高数m～10mの数段の河岸段丘が発達している。

土地の利用状況は宅地化・都市化が進んでいるが農用地としては主として水田であり、排水の良好なところ、中位以上の段丘面では果樹（ナシ）園や蔬菜等を栽培する普通畑がみられる。

土壌は河道の移動・氾濫の影響を受けた沖積面、堤防付近では土層が薄く、下層が砂礫層の、土層分化の弱い粗粒（砂質）灰色土壌、比較的排水の良好な下位段丘では土層の深い、斑鉄に富む灰色低地土壌、乾いた沖積面・下位段丘、排水良好乃至過多の中位以上の段丘面では下層が黄褐乃至灰褐色埴質土の褐色低地土壌である。丘陵地及び台地辺縁には火山灰の影響を受けた土壌がある。

又、多摩川下流部氾濫原背後の排水不良低地には細粒グライ土壌がある。

粗粒灰色低地土壌は生産性は低い、灰色低地土壌・褐色低地土壌・細粒グライ土壌の生産性は概して高い。

### 4. 諸島の農地土壌

#### (1) 伊豆七島

八丈島中央部および南部部落周辺には生産性の高い「褐色森林土（黄褐）」の耕地があり、中央部には水田も造成されて可成りの生産を挙げている。

三宅島北部には腐植を含む～富む「粗粒黒ボク土」の畑地があり、生産性は中程度である。

大島・式根島の畑地および三宅島の上記以外の畑地は、いずれも生産性が低い「粗粒風化火山抛出物未熟土」である。

#### (2) 小笠原諸島（父島・母島）

畑地の大部分は生産性が低い「赤色土」で、父島の生産性中程度の「黄色土」に小面積の畑地が開かれている。



なお、小笠原諸島全般の土壤は、次項に詳述する。

#### IV 小笠原諸島の土壤

小笠原諸島聳島・父島・母島列島群は古い海底火山の隆起した島である。地形は丘陵地であり、侵食が著しいため平坦面は少く、海岸線は急崖になっているところが多い。植生はモクマオウ・ギンネム等を混生する常緑広葉樹二次林である。

土壤母材は大部分の地域が安山岩・熔岩・熔岩の破片を含む集塊岩・凝灰岩で、サンゴ石灰岩を母材とする土壤が父島・母島の極く狭い範囲にある。

ここに分布する土壤は海岸沿い及び丘陵地斜面の岩石地、砂浜の背後に認められる小面積の砂丘未熟土壤、丘陵地下部斜面広葉樹林下の褐色森林土壤（黄褐色）、丘陵地中腹斜面広葉樹林下の黄色土壤、丘陵地上部・頂部斜面草地灌木地の赤色土及び河川沿低平地の褐色低地土壤である。

これらの土壤の中で分布面積の広いものは岩石地を除いては褐色森林土壤、黄色土壤、赤色土壤であり、地形的位置に並行して分布している。これらの土壤はいずれも重粘土であるが、その性状・反応に顕著な相異が認められる。

褐色森林土壤は塩基類を著るしく多量に含む弱酸性乃至中性で、塩基置換容量が50～60meと著るしく大きく、生産性は高い。

黄色土壤は土層が乾燥し構造が発達しており、塩基を含むが置換酸度が著るしく大きい極乃至超酸性で、塩基の溶脱が進んでいる。

赤色土壤は土層の深いところまで乾燥している。溶脱の程度は黄色土壤より著しく進んでおり、塩基に乏しく、脱珪酸作用が進み、粘土鉱物は変質して塩基置換容量は10～15meに減少している。酸性は黄色土よりも好い。しかし脱珪酸作用は究極までは進んでいないので、ラテライト性土壤にはなっていない。

母島の殆んどの農地はこの赤色土壤地帯にある。

黄色土壤・赤色土壤の生産性は概して低い。

硫黄島列島群は活火山島である。地形は山地及び岩石台地で、土壤母材は熔岩・凝灰岩等であり、植生は貧弱で林地はない。

土壤は熔岩・凝灰岩等の岩石地、砂浜海岸の砂丘未熟土壤、台地上の粗粒火山噴出物未熟土壤—火山性砂礫土である。

（父島・母島南部以外は航空写真・参考書等により推察、作図した。）

蜷 木 翠	調査・監修	（東京農業大学農芸化学科土壤学教室）
高 木 孝 雄	調査・作図・総括	（ " ）
吉 羽 雅 昭	調査	（ " ）
村 上 修 一	調査・作図	（ " ）
後 藤 逸 男	調査・作図	（ " ）
岩 波 基 樹	林野調査・取纏	（東京都農業試験場五日市分場）

## 4. 土地利用可能性分級等の概要

### 4-1 土地利用現況の概要

#### 4-1-1 総 説

東京都の土地総面積は、2,141.02km<sup>2</sup> であり、うち林地は、818.09ha で総面積に対する林地の割合は38.2%、うち農地は19,560ha で9.1%、宅地・公共用地は、112,733ha で52.7%（宅地42,379ha、19.8%）宅地・公共用地の占める割合が極めて多い。

農地は、狛江市、調布市、武蔵野市、練馬区以西に分布する。島嶼部においては、2,037ha で耕作放棄が著しい。農地の内訳は、普通畑13,867ha、田3,467ha、桑・茶・その他1,115ha、果樹園991ha、牧草畑120ha で圧倒的に普通畑が多い。

昭和48年度東京都の区市町村別農作物統計による主要農作物の作付面積（200ha以上）は、水稻1,280ha、春植えばれいしょ793ha、かんしょ721ha、くり650ha、とうもろこし642ha、茶564ha、桑514ha、麦類383ha、陸稻365ha、大豆338ha、うめ267ha、えんどう223ha等である。

林地は、818.09ha のうち75%は都下西部にあり、残りの25%は島嶼に分布している。

都下西部にある林地は、大きく分けて3つのタイプがある。すなわち、標高の高い地域はブナ、ミズナラなどを主とする天然林である。それより低い地域で丘陵地にいたるまでの地域は、地形は急峻であるが、土壌など立地条件にめぐまれており、スギやヒノキの人工林が多く古くから青梅林業地として知られ、美林も多く、経済性にも優れた林地である。丘陵地は、大部分がコナラやクヌギの二次林であるが、近年住宅地域などに開発されるところが多いが、環境保全的な面から見て近郊緑地として検討すべき林地であろう。なお、近陵地や急峻な山岳地で碎石を行なっている所が多いが、跡地や二次災害の問題があり早急に検討する必要があると考えられる。

市街地は、都市部から都下西部地域に拡大しながら、内部的再編成が行なわれ、首都の様相を呈している。特に住宅地域は、武蔵野台地を西部へと拡大している。しかし、また交通災害、大気汚染、水質汚染、水不足、地盤沈下、騒音等の公害問題が生じている。

#### 4-1-2 各 説

##### (1) 関 東 山 地

本地域は行政的には、奥多摩町、檜原村、八王子市、五日市町、日の出村、青梅市が含まれ、おおむね林地と畑地によって占められている。

林地は、多摩川の支流日原川の上流雲取山周辺にはコメツガやブナ、秋川上流の三頭山にはブナの天然林があり、大都市近郊には極めてまれな極相林がある。他の林地は、スギ、ヒノキの造林地が多く、石礫の多い所などはコナラなどの二次林になっている。またこの地域は都民の水源地として水源かん養林に指定されている所が多い。

本地区の畑地は大半が普通畑である。普通畑は関東山地を中心にはぼ東西に連なる支脈の急傾斜地に立地し、自給的な性格が強い地域と商品作物の比重も大きい、またいずれかに集中しない複合型の地域とが存在する。これら畑地は日向斜面に多く分布している。

##### (2) 丘 陵 地 域

本地域は、阿須山丘陵、草花丘陵、狭山丘陵、加住丘陵、多摩丘陵の5地域に分かれる。

###### ① 阿 須 山 丘 陵

入間川の支流、成木川と霞川の低地は水田と普通畑が分布し、前者は谷底水田（谷田）で、水稻生産性は、都平均よりもやや上わまわる。後者の多くは成木川低地に分布する。

林地は、乾燥型の土壌が多く、尾根筋はアカマツやコナラ林が主体であり、沢筋の立地条件にめくまれた場所では、スギ、ヒノキの人工林が見られる。また本丘陵の西南部はゴルフ場が分布する。

#### ㊤ 草花丘陵

本丘陵の土地利用現況は、コナラを中心とした二次林であるが、一部にはスギ、ヒノキの造林地も存在する。北部にはゴルフ場があり西部にかなり広い公園墓地がある。日の出町には住宅地として開発されたところもかなりの面積がある。

#### ㊦ 狭山丘陵

本丘陵は新第三紀の河口堆積物の砂・泥・礫からなる地層で周辺の台地より一段高い丘陵であり、一部では多摩ローム層である。

林地は、アカマツ、コナラ、クヌギなどの二次林によって占められ、林業としての利用度は低い。村山貯水池周辺の地域は、リクリエーション用地や自然公園として利用されている。

#### ㊧ 加住丘陵

本丘陵の林地は、コナラやクヌギの二次林であり、北部の一部にスギ、ヒノキの造林地がある。水田は谷地田として帯状に分布する。普通畑は、春植えばれいしょ、大豆、小豆、かんしょ等によって占められ、土地生産性は小豆を除き、都平均よりやや上わまわる。丘陵中央部は、ゴルフ場として利用されている。

#### ㊨ 多摩丘陵

本丘陵の林地も他丘陵と同様にコナラやクヌギの二次林で占められており、一部にスギやヒノキの造林地も存在するが面積は広くない。この丘陵でもゆるやかな地形を利用したゴルフ場があり、林地の利用現況には大きなちがいはない。水田は、多摩川支流の谷底に谷地田として分布する。水稻の生産性は、都平均よりやや高い。普通畑は、丘陵に広く分布する。多摩丘陵は、都心部に比較的近距离であるため宅地として、またリクリエーション用地として近年著しく開発され、その土地利用の転換は急速である。

### (3) 台地地域

台地は、武蔵野台地、日野台地、相模原台地の3地域に分かれる。

#### ㊱ 武蔵野台地

上野一皇居一南品川を結ぶ線から青梅に至る広範囲にわたる地域で市街地化の著しい地域である。都市的土地利用と農業的土地利用の漸移地域は、農業的土地利用から判断すれば、練馬区の西部から小金井市一調布市を結ぶ地域と考えられる。しかしこの地域は近年著しい都市化の影響により畑地は1km<sup>2</sup>以下で点在する状態である。ただ中央線や私鉄各線の沿線地域においては枝状スプロール化が著しい。畑地は普通畑と樹園地によって占められている。普通畑には陸稲、麦類、かんしょ、春植えばれいしょ等が、樹園地には、茶とくりが多く栽培されている。茶園は、台地西部の狭山付近に分布する。また都市化の影響と思われる緑化木や植木類などを生産する畑地が、ほぼ全域にわたって分布する。

#### ㊲ 日野台地

本台地は黒ボク土壌で、住宅地、工場地等の開発が著しい地域である。一部北部にはクヌギやコナラなどの二次林と桑園や水田が分布する。

㉞ 相模原台地

本地域は、黒ボク土壌と岩石地によって占められ、おおむね市街地（住宅地、工場地、造成地）である。

(4) 低地地域

本地域は、東京低地と多摩川低地に分かれる。

① 東京低地

本地域はほぼ市街地化された住宅工場混在地域となっている。土壌は灰色低地土壌と細粗グライ土壌が分布する。

江戸川、足立、板橋区といった区域においては、畑地、水田の耕作放棄が明瞭にあらわれ、住宅地、工場地、造成地と転用されている。

市街地内部においては、都市の再編成が行なわれつつある。

② 多摩川低地

本地域は粗粒未熟土壌、褐色低地土壌、灰色低地土壌で、本河川の中流部はオギ、上流部はツルヨシが群生し、土地の利用度は高くない。下流部は、ゴルフ場、公園、造成地等都市的土地利用度が高く、都民のリクリエーション地域の様相を呈している。

(5) 島嶼地域

本地域は、伊豆諸島地域と小笠原諸島に分けられる。

① 伊豆諸島

伊豆諸島は、青ヶ島、八丈島、御蔵島、三宅島、神津島、新島、式根島、利島、大島とそれらの属島によって構成されている。

土壌は、粗粒風化火山堆出物未熟土壌、褐色森林土壌等である。このため土地生産性は極めて低位である。

林地は、大部分が常緑広葉樹林によって覆われているが、一部にはクロマツが、また内陸低地など比較的潮風の影響を受けにくい場所ではスギの造林地も認められる。また利島などでは、ツバキの人工林が少なくない。

水田は、八丈島の中南部の山麓地域に分布してはいるが、水稻生産性は極度に低い。

本諸島は、観光地化の著しい島と過疎化現象の著しい島（その極に達すると八丈小島のごとき無人島化）の両極分化の傾向を呈している。かかる社会的現象と生産性の低さが相まって、畑地は粗放化や耕作放棄の傾向を示している。その傾向は観光地化の著しい島嶼においても例外ではない。

この様な傾向を示すなかで、強いて農作物をあげるとすれば、かんしょと春植えばれいしょでいずれも生産性は低い。商品化の高い作物は、大島、神津島、三宅島等で栽培盛んなえんどうや大島を中心とした花卉栽培程度である。

② 小笠原群島

小笠原諸島は、地方から約1,000km南方に浮ぶ典型的な洋島で亜熱帯的性格を呈している。

本諸島は、聳島列島、父島列島、母島列島それに硫黄列島によって構成された大小30余の島嶼で、1968年6月に米国から返還され、東京都の管轄に属した。

農業は、戦前、野菜・熱帯果実・観葉植物等の生産や牛・山羊の放牧も行なわれていたが、戦後の空白で農耕地は荒廃し、ジャングル化してしまった。しかし、返還後昭和47年4月には、小笠原農協が発足し、約40haの畑地に島内消費用野菜と地方向けスイカ・カボチャ等の生産が

行なわれている。上述の山羊の放牧は現在野生化し、南島や聳島のごときは、殆んど裸地と変容している。

小笠原の植生は、海岸付近に大群落をつくるタコノキ、山地谷間のヘゴ、マルハチ、さらに海岸林を形成するテリハボク・モモタマナ・ハスノハギリ等の常緑広葉樹によって占められている。これらの植生は、<sup>じま</sup>地方とは異った南方的景観で、台湾南部に相当する熱帯の様相を呈している。

(玉井建三)

#### 土地利用現況図(参考文献)

- 東京都(1969):東京都市計画公園、緑地、墓地、風致地区、近郊緑地保全区域配置図  
東京都(1971):東京都土地利用現況図  
東京都(1974):東京都現存植生図  
国土地理院(1973):土地利用図(5万分の1)  
東南部、西北部、東北部、八王子  
東京都(1972):自然保護関係地域、地区指定図  
東京都(1968):空中写真(伊豆七島)  
角田清美(1975):東京都・小笠原諸島の自然について 都農研会報12 P34~37

#### 土地利用現況1-1の土地利用現況別面積市町村別内訳の参考資料

※農地・林地:昭和45年農業センサス

宅地:東京都統計年鑑(昭和45年1月1日現在)

公共用地・その他:総面積(農地+林地+宅地)

総面積:(その他)→ベヨネーズ岩礁、スミス島、鳥島、嬬婦岩を含む。

## 4-2 土地利用可能性分級の地域別概要

土地利用可能性分級は所定の分級基準によって1類地から8類地に区分することができる。

最も広い類地は4類地で、その面積は609.35km<sup>2</sup>で、東京都全面積の28.5%にも達している。本地域は山地、台地、丘陵地、低地を含んだ標高400m以下の地域が主で、傾斜が0°~30°で、土壌生産力等級区分は(P<sub>4</sub>)(P<sub>5</sub>)が多い。

次いで8類地でその面積は501.12km<sup>2</sup>を占め、おなじく全体の23.4%である。本地域は、市街地、公共用地等の未区分地ではほぼ標高200m以下の武蔵野台地、東京低地の地域である。傾斜は3°以下で土壌生産力等級区分は、台地西部が(P<sub>2</sub>)で東部低地の一部には(P<sub>1</sub>)が分布する。

さらに2類地、5類地、7類地、6類地の順に423.25km<sup>2</sup>から1類地の29.69km<sup>2</sup>まで分布している。

### 4-2-1 1 類 地

多摩川低地の中流と日野台地の一部、それに東部足立区の一部に1類地が属しており、その面積は29.69km<sup>2</sup>で全体の(1.4%)を占め、P<sub>1</sub>の灰色低地土壌が分布する。本類地は、良好な土地といえるが、都市化の影響により、都市的土地利用への転換が著しい。

### 4-2-2 2 類 地

2類地は、面積423.25km<sup>2</sup>(19.7%)で武蔵野台地西部と東京低地の東部、北部に広く分布している。本類地はその多くが普通畑によって占められているが、最近の都市化の影響によって人為的かい廃が著しい。標高は200m以下であり、傾斜はS<sub>1</sub>~S<sub>2</sub>の0°~8°で土壌はP<sub>2</sub>の褐色森林土壌、厚層黒ボク土壌が大部分を占めている。

### 4-2-3 3 類 地

3類地は、面積54.48km<sup>2</sup>(2.5%)で、秋留台地、加住丘陵、多摩丘陵、それに三宅島、八丈島、父島列島等に点在している。標高は400m以下のH<sub>1</sub>に分布し、傾斜はS<sub>1</sub>~S<sub>3</sub>の0°~15°である。土壌はおおむねP<sub>2</sub>~P<sub>3</sub>の黒ボク土壌、褐色森林土壌、粗粒黒ボク土壌が占めている。狭山付近においては、厚層黒ボク土壌、淡色黒ボク土壌が存在する。

### 4-2-4 4 類 地

4類地は、狭山丘陵、草花丘陵、加待丘陵、多摩丘陵、伊豆諸島等に広く分布し、関東山地においては点在している。傾斜はS<sub>1</sub>~S<sub>4</sub>(0°~30°)で土壌はP<sub>2</sub>、P<sub>3</sub>、P<sub>4</sub>の黒ボク土壌、乾性褐色森林土壌、褐色森林土壌、風化火山抛出物未熟土壌等で関東山地においては、針葉樹、広葉樹が、また丘陵地域は宅地、公共用地等の造成が著しい。

### 4-2-5 5 類 地

5類地は29.690km<sup>2</sup>で全体の13.8%を占めており、標高は400m~生産限界外地帯(H<sub>2</sub>)に88.2%が集中している。地域は関東山地のほぼ全域にわたる地域と島嶼部の大島、三宅島、御蔵島、八丈島等に分布する。傾斜はS<sub>4</sub>~S<sub>5</sub>の15°~40°でP<sub>3</sub>~P<sub>4</sub>の乾性褐色森林土壌、褐色森林土壌、風化火山抛出物未熟土壌によって覆われている。土地の利用状況は、関東山地がスギ、ヒノキ、カラマツの人工林と広葉樹で島嶼部はおおむね広葉樹で覆われ、一部スギ、ヒノキ、クロマツの人工林もみられる。

### 4-2-6 6 類 地

6類地は、66.48km<sup>2</sup>で全体の3.1%を占めている。標高は本土西部の県境の雲取山周辺の約2,000m付近と、伊豆諸島の大島、新島、三宅島等のH<sub>1</sub>~H<sub>2</sub>の地域、それに硫黄島の1,000m以下の地域に分布する。土壌生産力可能性等級は、ほとんどP<sub>5</sub>で島嶼の粗粒火山抛出物未熟土壌と本土西部の

標高1,800m以上のポドゾル化土壌が、みられる。土地の利用は、原野性未立木地で利用状況は、はなはだ劣る。

#### 4-2-7 7 類 地

7類地は151.74km<sup>2</sup>で全体の7.1%を占め、丘陵地域においてはゴルフ場、宅地造成地等人工改変地が含まれ、関東山地と島嶼部においては岩石地となっている。この類地は標高区分がH<sub>1</sub>~H<sub>2</sub>で傾斜区分がS<sub>4</sub>~S<sub>6</sub>の地域に分布する。

(玉井建三)





## B. 統 計 の 部





# 1. 土地利用現況

## 1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳

	総面積 (km <sup>2</sup> )	農 地 (ha)									農 地 計	草 地 計
		田			畑							
		普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑						
							果 樹 園	桑 の 茶 他	計			
総 数	2,141.01	3,421	46	3,467	13,867	120	991	1,115	2,106	19,560		
区 部	576.96	1,225	41	1,266	2,403	6	66	23	89	3,764		
千代田区	11.52											
中央区	10.05											
港区	19.48											
新宿区	18.04											
文京区	11.44											
台東区	10.00											
墨田区	13.88											
江東区	28.78	0		0	2	0	-	-			2	
品川区	16.24	-		-							-	
目黒区	14.41	-		-	11	-	-	3		3	14	
大田区	450.1	0		0	29	-	0	1		1	30	
世田谷区	58.81	41		41	408	2	10	8		18	469	
渋谷区	15.11	-		-							-	
中野区	15.73	0		0	33	-	0	-		0	33	
杉並区	33.54	3		3	124	-	2	2		4	131	
豊島区	13.01	-		-							-	
北区	20.55	-		-	6	-	-	-		-	6	
荒川区	10.34	-		-							-	
板橋区	31.90	65	0	65	135	0	3	4		7	207	
練馬区	47.00	10	-	10	856	1	50	5		75	922	
足立区	53.25	547	1	548	336	-	-	-		-	884	
葛飾区	33.90	142	0	142	155	3	1	0		1	301	
江戸川区	45.00	417	40	457	308	0	0	0		0	765	
市 部	723.84	2,077	0	2,077	8,389	46	799	874	1,673		12,185	
八王子市	187.79	524	0	524	1,317	10	117	116	233		2,084	
立川市	243.2	15		15	422	1	46	130		176	614	
武蔵野市	11.03	-		-	84	-	4	4		8	92	
三鷹市	16.83	6		6	279	0	16	4		20	305	
青梅市	104.01	95		95	689	9	56	87		143	936	
府中市	29.86	165		165	246	0	31	19		50	461	
昭島市	17.20	61		61	167	0	19	18		37	265	
調布市	21.79	59		59	286	2	16	30		46	393	
町田市	73.13	360		360	10,853	6	63	67		130	1,549	
小金井市	11.35	6		6	128	-	38	48		86	220	
小平市	20.85	0		0	399	-	67	31		98	497	
日野市	27.11	276		276	211	1	22	21		43	531	
東村山市	16.58	14		14	348	2	41	23		64	428	
国分寺市	11.40	1		1	268	1	23	12		35	305	
国立市	8.08	70		70	91	0	11	2		13	174	
田無市	6.89	-		-	159	-	8	2		10	169	
保谷市	8.77	0		0	232	1	17	5		22	255	
福生市	10.30	27		27	73	-	0	8		8	108	
狛江市	6.15	19		19	111	-	1	-		1	131	
東大和市	13.52	1		1	205	1	13	69		82	289	
清瀬市	10.19	16		16	345	0	6	3		9	370	
東久留米市	12.98	4		4	398	2	27	11		38	442	
武蔵村山市	15.23	10		10	386	2	26	97		123	521	

林 地 (ha)												宅 地 (ha)	公 共 の 用 地 (ha)
人 工 林			天 然 林			探 草 放 牧 地			除 地	竹 林	林 地 計		
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	探 草 放 牧 地	そ の 他	計				除 地	竹 林
32,135	7,904	40,039	3,072	37,244	40,316	—	—	652	558	244	81,809	42,379	70,354
												27,922	26,014
												340	812
												375	630
												858	1,090
												997	807
												595	549
												463	537
												715	673
												1,371	1,506
												1,097	527
												931	496
												2,518	1,953
												3,019	2,313
												820	691
												986	554
												2,070	1,153
												837	464
												1,011	1,039
												620	414
												1,553	1,430
												1,931	1,843
												1,793	2,648
												1,434	1,655
												1,509	2,226
10,407	206	10,613	1,387	9,334	10,721			22	152	177	21,685	13,329	25,185
5,110	72	5,182	275	4,558	4,823			9	94	92	10,210	1,555	4,930
—	—	—	1	5	6			—	—	—	6	749	1,063
1	1	2	0	0	0			—	—	—	2	618	391
—	—	—	10	1	11			—	—	—	11	675	691
4,793	1	4,794	537	1,574	2,111			2	47	5	6,959	568	1,938
0	—	0	4	6	10			—	—	—	10	993	1,522
1	0	1	0	12	12			—	—	—	13	552	899
—	—	—	2	1	3			—	—	—	3	631	1,152
303	20	323	231	1,484	1,715			5	9	52	2,104	1,051	2,611
—	—	—	—	—	—			—	—	—	—	492	423
4	19	23	8	48	56			—	—	—	79	720	789
10	0	10	16	208	224			0	—	2	236	636	1,308
2	2	4	15	64	79			—	—	—	83	423	724
1	0	1	0	13	13			—	—	—	14	453	368
1	0	1	0	1	1			—	—	—	2	297	335
0	8	8	1	3	4			0	—	—	12	302	206
4	4	8	3	6	9			—	—	1	18	317	287
—	—	—	—	10	10			—	—	—	10	244	668
—	—	—	—	—	—			—	—	—	—	250	234
11	1	12	97	110	207			1	—	—	220	274	569
3	15	18	13	54	67			1	1	1	88	198	363
1	31	32	10	19	29			—	—	0	61	319	476
8	—	8	59	137	196			—	—	—	204	283	515

	総面積 (km <sup>2</sup> )	農 地 (ha)									農 地 計	草 地 計
		田			畑							
		普 通 田	特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地					
							果 樹 園	桑そ の 茶他	計			
多摩市	18.71	88	—	88	95	3	5	2	7	193		
稲城市	17.61	132	—	132	97	1	49	1	50	280		
秋川市	22.14	128	—	128	30	4	77	64	141	573		
郡部	437.10	72	5	77	1,160	32	92	213	305	1,574		
西多摩郡												
羽村町	9.79	10	—	10	171	1	8	19	27	209		
瑞穂町	16.82	3	—	3	372	19	6	146	152	546		
日の出村	28.18	36	0	36	176	10	27	14	41	263		
五日市町	50.96	22	0	22	206	1	44	12	56	285		
檜原村	104.91	0	0	0	139	1	3	22	25	165		
奥多摩町	226.44	1	5	6	96	—	4	0	4	106		
島部	403.08	47	0	47	1,915	36	34	5	39	2,037		
大島町	90.99	—	—	—	928	2	30	0	30	960		
利島村	4.19	—	—	—	12	—	0	0	0	12		
新島本村	27.24	—	—	—	176	0	2	0	2	178		
神津島村	18.58	—	—	—	87	—	—	—	—	87		
三宅村	55.14	—	—	—	271	17	2	5	7	295		
御蔵島村	19.69	—	—	—	12	—	0	—	0	12		
八丈町	71.43	47	0	47	418	4	—	0	0	469		
青ヶ島村	5.23	—	—	—	11	13	—	—	—	24		
その他	4.45	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
小笠原村	106.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
地方事務所												
西多摩												
南多摩												
北多摩												
西部事務所												
南部事務所												
北部事務所												
支庁												
大島支庁												
三宅支庁												
八丈支庁												
小笠原支庁												

林 地 ( h )												宅 地 ( ha )	公 共 用 地 ( ha )	そ の 他 ( ha )
人 工 林			天 然 林			探 草 放 牧 地			除 地	竹 林	林 地 計			
針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	探 草 放 牧 地	そ の 他	計				除 地	竹 林	林 地 計
35	1	36	34	310	344			2	0	9	391	362	925	
41	10	51	46	363	409			1	1	14	476	156	849	
78	21	99	25	347	372			1	-	1	473	211	957	
20018	18	20,036	1,042	15,599	16,641			122	352	15	37,166	836	4,134	
2	-	2	28	31	59			-	-	-	61	306	403	
8	2	10	156	105	261			0	0	-	271	196	669	
1,587	-	1,587	46	399	445			-	10	4	2,046	92	417	
3,267	1	3,268	64	858	896			1	25	8	4,198	157	456	
6,084	3	6,087	710	3,292	3,356			37	98	1	9,579	20	727	
9,072	12	9,082	643	10,914	11,624			84	219	2	21,011	65	1,462	
1,710	7,680	9,390	643	12,311	12,954			308	54	52	22,958	292	15,021	
199	1,658	1,857	1	2,431	2,432			223	2	2	4,516	105	3,518	
22	199	221	-	64	64			1	-	-	286	1	120	
188	776	964	292	631	923			32	-	-	1,919	16	611	
96	211	307	189	769	958			115	4	-	1,384	4	383	
603	1,182	1,785	100	2,397	2,497			99	12	8	4,401	28	790	
4	20	24	-	1,648	1,648			37	-	11	1,720	-	237	
478	3,496	3,974	-	1,507	1,507			-	32	31	5,544	138	992	
23	41	14	-	218	218			-	4	-	286	0	213	
97	97	194	61	2,646	2,707			1	-	-	2,902	0	7,712	

1-2 DIDおおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

(単位: km<sup>2</sup>)

区 分 市	市街地の内訳								市街地外の内訳						
	鉄 軌 道 用 地	そ 雑 の 種 他 地	そ の 他	宅地					田	畑	池 沼	山 林	原 野	ゴ 等 ル 用 フ 場 地	総 面 積
				小 計	商 業	工 業	住 宅	そ の 他							
八王子市	101	513	1,269	2,873	54	299	849	1,671	758	2,821	2	8,915	1,215	312	18,779
立川市	18	279	360	1,110	45	56	757	252	12	637	1	14	1		2,432
武蔵野市	12	17	238	753	47	19	572	115		79		4			1,103
三鷹市	10	111	302	846	30	106	560	150	7	347	4	50		6	1,683
府中市	33	235	969	1,286	10	192	842	242	164	286	3	8	2		2,986
調布市	13	86	547	903	14	34	633	222	78	431	1	67	13	40	2,179
町田市	42	246	350	2,081	19	37	890	1,135	508	1,814	3	2,190		81	7,315
小平市	18	26	325	1,025	17	124	675	209	1	546		95		49	2,085



## 2. 自然的土地条件

### 2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳

(単位: Km<sup>2</sup>)

	0°~3°	3°~8°	8°~15°	15°~20°	20°~30°	30°~40°	40°~	合計	備考
区 部	5773.2							5773.2	
千代田区	11.52	—	—	—	—	—	—	11.52	
中央区	10.05	—	—	—	—	—	—	10.05	
港区	19.48	—	—	—	—	—	—	19.48	
新宿区	18.04	—	—	—	—	—	—	18.07	
文京区	11.74	—	—	—	—	—	—	11.74	
台東区	10.00	—	—	—	—	—	—	10.00	
墨田区	13.88	—	—	—	—	—	—	13.88	
江東区	28.78	—	—	—	—	—	—	28.78	
品川区	16.24	—	—	—	—	—	—	16.24	
目黒区	14.41	—	—	—	—	—	—	14.41	
大田区	45.01	—	—	—	—	—	—	45.01	
世田谷区	58.81	—	—	—	—	—	—	58.81	
渋谷区	15.11	—	—	—	—	—	—	15.11	
中野区	15.73	—	—	—	—	—	—	15.73	
杉並区	33.54	—	—	—	—	—	—	33.54	
豊島区	13.01	—	—	—	—	—	—	13.01	
北区	20.55	—	—	—	—	—	—	20.55	
荒川区	10.34	—	—	—	—	—	—	10.34	
板橋区	31.90	—	—	—	—	—	—	31.90	
練馬区	47.00	—	—	—	—	—	—	47.00	
足立区	53.25	—	—	—	—	—	—	53.25	
葛飾区	33.90	—	—	—	—	—	—	33.90	
江戸川区	45.00	—	—	—	—	—	—	45.00	
市 部	423.90	26.82	50.71	108.80	93.30	151.5	1.93	723.84	
八王子市	74.47	9.00	20.09	45.29	30.36	7.86	0.72	187.79	
立川市	24.32	—	—	—	—	—	—	24.32	
武蔵野市	11.03	—	—	—	—	—	—	11.03	
三鷹市	16.50	0.33	—	—	—	—	—	16.83	
青梅市	21.40	1.15	8.18	7.82	57.68	7.29	0.49	104.01	
府中市	29.51	0.28	0.02	0.05	—	—	—	29.86	
昭島市	17.04	—	—	0.08	0.05	—	0.03	17.20	
調布市	21.79	—	—	—	—	—	—	21.79	
町田市	16.45	5.90	11.48	37.55	1.52	—	0.25	73.15	
小金井市	11.35	—	—	—	—	—	—	11.35	
小平市	20.85	—	—	—	—	—	—	20.85	
日野市	20.28	2.00	1.81	2.62	0.30	—	0.10	27.11	
東村山市	14.51	1.57	—	0.50	—	—	—	16.58	
国分寺市	11.40	—	—	—	—	—	—	11.40	
国立市	8.08	—	—	—	—	—	—	8.08	
田無市	6.89	—	—	—	—	—	—	6.89	
保谷市	8.77	—	—	—	—	—	—	8.77	
福生市	10.30	—	—	—	—	—	—	10.30	
狛江市	6.15	—	—	—	—	—	—	6.15	
東大和市	6.62	0.36	1.36	1.11	0.84	—	—	13.52	村山貯水池(3.23)
清瀬市	10.19	—	—	—	—	—	—	10.19	
東久留米市	12.98	—	—	—	—	—	—	12.98	
武蔵村山市	12.02	0.62	0.56	1.58	0.43	—	0.02	15.23	

	0°～3°	3～8°	8～15°	15～20°	20～30°	30～40°	40°～		備考
多摩市	6.00	2.60	3.85	5.89	0.37	—	—	18.71	
稲城市	5.06	3.01	2.16	5.51	1.75	—	0.12	17.61	
秋川市	19.94	—	1.20	0.80	—	—	0.20	22.14	
郡部	68.77	9.795	95.02	98.18	186.40	19.728	9.184	84.018	
西多摩郡	33.26	15.04	27.37	31.35	114.54	16.171	4.909	43.710	
羽村町	9.69	—	—	—	0.05	—	0.05	9.79	
瑞穂町	13.32	0.30	0.70	1.80	0.57	—	0.13	16.82	
日の出村	3.68	0.28	3.68	2.00	17.53	0.96	0.05	28.18	
五日市町	6.11	0.99	2.91	3.56	24.19	12.51	0.69	50.96	
檜原村	—	4.26	7.63	7.53	23.59	59.14	2.76	104.91	
奥多摩町	0.46	9.21	12.45	16.46	48.61	89.10	4.541	226.44	多摩湖(4.74)
島部	35.51	82.91	67.65	66.83	71.86	35.57	42.75	403.08	
大島町	14.15	34.87	145.4	14.87	10.15	1.21	1.20	90.99	
利島村	0.00	0.14	1.16	1.16	0.99	0.51	0.23	4.19	
新島本村	3.51	6.03	5.31	2.38	3.50	2.19	4.32	27.24	
神津島村	0.25	3.03	3.49	2.51	3.60	2.97	2.73	18.58	
三宅									
三宅村	1.44	10.82	21.20	12.92	6.88	0.64	1.24	55.14	
御蔵島村	0.01	0.54	1.79	3.92	8.15	3.53	1.75	19.69	
八丈									
八丈町	7.39	11.42	9.69	15.68	18.09	5.92	3.24	71.43	
青ヶ島村	0.00	0.64	0.68	0.71	0.51	0.21	2.48	5.23	
小笠原									
小笠原村	8.76	15.31	9.17	11.79	18.76	17.91	24.44	106.14	
その他	0.00	0.11	0.62	0.89	1.23	0.48	1.12	4.45	
西多摩									
南多摩									
北多摩									
西部事務所									
南部事務所									
北部事務所									
大島支庁									
三宅支庁									
八丈支庁									
小笠原支庁									
総計	1,069.99	1,247.7	1,457.3	2,069.8	2,797.0	2,124.3	93.77	2,141.34	7.97(湖水)

+3

+3

+3

-4

+3

2-2 標高区分別面積市町村内訳

(単位：m)

	0~100	100~ 200	200~ 400	400~ 600	600~ 800	800~ 1,000	1,000~ 1,500	1,500~	湖 沼	合 計
区 部										
千代田区	11.5									11.5
中央区	10.1									10.1
港区	19.5									19.5
新宿区	18.0									18.0
文京区	11.4									11.4
台東区	10.0									10.0
墨田区	13.9									13.9
江東区	28.9									28.9
品川区	16.2									16.2
目黒区	14.4									14.4
大田区	45.0									45.0
世田谷区	58.8									58.8
渋谷区	15.1									15.1
中野区	15.7									15.7
杉並区	33.5									33.5
豊島区	13.0									13.0
北区	20.5									20.5
荒川区	10.3									10.3
板橋区	31.9									31.9
練馬区	47.0									47.0
足立区	53.3									53.3
葛飾区	33.9									33.9
江戸川区	45.0									45.0
市 部										
八王子市	11.6	114.4	38.6	19.2	4.4					188.2
立川市	17.3	7.0								24.3
武蔵野市	11.0									11.0
三鷹市	16.8									16.8
青梅市		34.2	52.5	9.4	5.8	1.6	0.5			104.0
府中市	29.9									29.9
昭島市	8.3	8.9								17.2
調布市	21.8									21.8
町田市	46.3	26.9								73.2
小金井市	11.4									11.4
小平市	20.9									20.9
日野市	17.1	10.0								27.1
東村山市	16.6									16.6
国分寺市	11.4									11.4
国立市	8.1									8.1
田無市	6.9									6.9
保谷市	8.8									8.8
福生市		10.3								10.3
狛江市	6.2									6.2
東大和市	6.8	3.5							3.2	13.5
清瀬市	10.2									10.2
東久留米市	13.0									13.0
武蔵村山市		15.2								15.2
総 数	1,051.4	384.4	254.0	136.1	117.9	75.6	91.0	22.6	81	2,141.1

(単位：m)

	0~100	100~ 200 m	200~ 400 m	400~ 600 m	600~ 800 m	800~ 1,000 m	1,000~ 1,500 m	1,500~ m	湖 沼	合 計 ( ㎡ )
多摩市	11.4	7.3								18.7
稲城市	13.5	4.1								17.6
秋川市		18.7	3.0							21.7
西多摩郡										
羽村町		9.8								9.8
瑞穂町		16.8								16.8
日の出村		4.5	16.8	4.9	2.0					28.2
五日市町		5.8	24.3	12.3	6.7	1.4	0.5			51.0
檜原村			6.8	21.2	43.6	18.6	14.7			104.9
奥多摩町			9.3	21.4	39.9	53.2	75.3	22.6	4.7	226.4
島 部										
大 島 町	26.5	16.3	26.4	18.4	3.4					91.0
利 島 村	1.4	1.1	1.4	0.3						4.2
新 島 本 村	12.9	5.4	8.5	0.4						27.2
神 津 島 村	5.2	5.5	4.5	3.4						18.6
三 宅 村	18.1	11.2	14.1	7.3	4.1	0.1				55.1
御 蔵 島 村	1.8	0.9	6.1	6.6	4.1	0.2		0.2		19.7
八 丈 町	21.8	17.4	25.0	8.9	2.5	0.3				75.9
青ヶ島村	1.7	0.9	2.6							5.2
小 笠 原 村	59.8	28.3	14.1	2.4	1.4	0.2				106.2
小 笠 原 村 他										
地方事務所										
西多摩										
南多摩										
北多摩										
西部事務所										
南部事務所										
北部事務所										
支 庁										
大 島 支 庁										
三 宅 支 庁										
八 丈 支 庁										
小 笠 原 支 庁										

924.64

2-3 地形区分別面積市町村別内訳

(単位：㎡)

地形区分 市町村	山					火					丘陵地		
	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計
総数	2361.4	178.71	170.52	19.73	605.10	28.73	71.14	152.14	548.1	924.64	40.4	135.61	176.01
区部	-	-	-	-	-	-	-	-	67.63	-	-	-	178.22
千代田区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中央区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新宿区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
文京区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
台東区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
墨田区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江東区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
品川区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
目黒区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大田区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世田谷区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
渋谷区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中野区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
杉並区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊島区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
荒川区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
板橋区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
練馬区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
足立区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
葛飾区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江戸川区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市部	1.20	39.98	80.72	13.92	135.82	-	-	-	-	-	37.22	133.27	168.70
八王子市	-	19.20	57.00	7.66	83.86	-	-	-	-	-	13.36	37.70	170.49
立川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.80	1.80
武蔵野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三鷹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.28	0.28
青梅市	1.20	20.78	237.2	5.08	507.8	-	-	-	-	-	15.26	-	15.26
府中市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
昭島市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調布市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町田市	-	-	-	1.18	1.18	-	-	-	-	-	-	47.71	47.71
小金井市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小平市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00	3.67	8.67
東村山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.06	10.00
国分寺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田無市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
保谷市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福生市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
狛江市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東大和市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.56	3.56
清瀬市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.88	0.88
東久留米市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
武蔵村山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.64	2.64

地形区分 市町村	山 地					火 山					丘 陵 地			備 考
	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	中起伏	小起伏	山麓地	計	大起伏	小起伏	計	
多摩市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.24	12.24	
稻城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.54	11.54	
秋川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.60	2.40	6.00	
都 部	23494	13873	8980	5.81	46928	2873	7114	15214	5481	31954	3.18	2.34	5.52	
西多摩郡	23494	13253	2338	5.81	39666	-	-	-	-	-	3.18	2.34	5.52	
羽村町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
瑞穂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.6	18.6	
日の出村	3.81	6.58	7.39	3.27	21.05	-	-	-	-	-	2.58	0.32	2.90	
五日市町	-	26.07	15.99	2.54	44.60	-	-	-	-	-	0.60	0.16	0.76	
檜原村	45.91	59.00	-	-	104.91	-	-	-	-	-	-	-	-	
奥多摩町	185.22	40.88	-	-	226.10	-	-	-	-	-	-	-	-	
島 部	-	6.20	66.42	-	72.62	2873	7114	15214	5481	31954	-	-	-	
大 島	-	-	-	-	-	-	19.84	56.12	14.83	90.79	-	-	-	
大島町	-	-	-	-	-	-	4.19	-	-	4.19	-	-	-	
利島村	-	-	-	-	-	-	5.20	15.74	5.22	26.16	-	-	-	
新島本村	-	-	-	-	-	-	4.36	14.22	-	18.58	-	-	-	
神津島村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三 宅	-	-	-	-	-	-	-	34.62	20.52	55.14	-	-	-	
三宅村	-	-	-	-	-	15.81	3.88	-	-	19.69	-	-	-	
御蔵島村	-	-	-	-	-	-	2.04	32.95	23.44	12.72	71.15	-	-	
八 丈	-	-	-	-	-	1.40	0.72	3.11	-	5.23	-	-	-	
八丈町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青ヶ島村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小笠原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小笠原村	-	6.20	66.42	-	72.62	94.8	-	0.48	14.24	24.20	-	-	-	ペヨネーズ 岩礁・スミス 島・鳥島 燐岩
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	4.41	-	4.41	-	-	-	
西多摩														
南多摩														
北多摩														
西部事務所														
南部事務所														
北部事務所														
支 庁														
大島支庁														
三宅支庁														
八丈支庁														
小笠原支庁														

地形区分 市町村	台		地		低					地		その他 (河川 湖沼)	合 計	備 考
	口 	砂	計	扇 状 地	三 性 角 低 地	自然 堤防 ・ 州	砂 野	谷 底 平 野	埋 立 ・ 拓 地	干 拓 地	計			
総 数	5180.8	357.0	5537.8	59.44	121.50	50.48	127.73	3.671	3.9586	67.45	67.45	2141.11	2141.34	
区 部	2515.1	-	2515.1	28.60	121.30	41.80	69.67	3.615	29.752	28.30	577.09	577.09	577.09	
千代田区	5.88	-	5.88	-	2.82	1.60	0.40	0.82	5.64	-	11.52	11.52		
中央区	-	-	-	-	0.08	2.02	-	7.95	1.005	-	10.05	10.05		
港区	8.30	-	8.30	-	1.42	-	2.46	7.30	1.118	-	19.48	19.48		
新宿区	16.15	-	16.15	-	-	-	1.89	-	1.89	-	18.04	18.04		
文京区	8.95	-	8.95	-	-	-	2.49	-	2.49	-	11.44	11.44		
台東区	0.84	-	0.84	-	7.74	0.76	0.66	-	9.16	-	10.00	10.00		
墨田区	-	-	-	-	12.80	1.08	-	-	13.88	-	13.82	13.82		
江東区	-	-	-	-	6.68	-	2.210	-	28.78	-	28.88	28.88		
品川区	9.70	-	9.70	-	0.94	-	2.64	2.96	6.54	-	16.24	16.24		
目黒区	10.71	-	10.71	-	-	-	3.70	-	3.70	-	14.41	14.41		
大田区	8.35	-	8.35	10.42	-	5.28	2.28	13.24	3.122	5.44	45.01	45.01		
世田谷区	48.03	-	48.03	1.86	-	0.20	7.84	-	9.90	0.88	58.81	58.81		
渋谷区	11.91	-	11.91	-	-	-	3.20	-	3.20	-	15.11	15.11		
中野区	12.59	-	12.59	-	-	-	3.14	-	3.14	-	15.73	15.73		
杉並区	29.28	-	29.28	-	-	-	4.26	-	4.26	-	33.54	33.54		
豊島区	10.93	-	10.93	-	-	-	2.08	-	2.08	-	13.01	13.01		
北区	10.51	-	10.51	-	6.60	1.60	1.84	-	10.04	-	20.55	20.55		
荒川区	-	-	-	-	8.79	1.40	-	-	10.18	0.16	10.34	10.34		
板橋区	18.38	-	18.38	8.32	-	1.28	2.36	-	1.96	1.56	31.90	31.90		
練馬区	41.00	-	41.00	-	-	-	6.00	-	6.00	-	47.00	47.00		
足立区	-	-	-	8.00	30.51	10.20	-	0.72	49.43	3.82	53.25	53.25		
葛飾区	-	-	-	-	24.86	7.24	-	-	32.10	1.80	33.90	33.90		
江戸川区	-	-	-	-	18.06	9.14	63.17	3.16	30.36	14.64	45.06	45.06		
市 部	247.50	32.26	279.76	38.18	-	2.68	62.18	-	90.04	40.08	723.84	723.84	723.83	
八王子市	4.42	8.34	12.76	8.95	-	2.84	28.72	-	37.67	2.44	1877.9	1877.9		
立川市	19.77	-	19.77	1.50	-	-	-	-	1.50	1.25	24.32	24.32		
武蔵野市	10.77	-	10.77	-	-	-	0.26	-	0.26	-	11.03	11.03		
三鷹市	12.89	-	12.89	-	-	-	3.66	-	3.66	-	16.83	16.83		
青梅市	19.16	-	19.16	-	-	-	4.78	-	4.78	14.03	104.01	104.01		
府中市	16.72	-	16.72	5.98	-	1.66	-	-	7.64	5.50	29.86	29.86		
昭島市	10.28	2.54	12.82	2.08	-	-	-	-	2.08	2.30	17.20	17.20		
調布市	12.83	-	12.83	2.59	-	0.48	1.24	-	4.31	4.65	21.79	21.79		
町田市	15.60	-	15.60	-	-	-	8.66	-	8.66	-	73.15	73.15		
小金井市	10.67	-	10.67	-	-	-	0.68	-	0.68	-	11.35	11.35		
小平市	20.71	-	20.71	-	-	-	0.14	-	0.14	-	20.85	20.85		
日野市	7.80	2.90	10.70	6.38	-	0.54	0.82	-	7.74	-	27.11	27.11		
東村山市	7.88	-	7.88	-	-	-	0.28	-	0.28	1.36	16.58	16.58		
国分寺市	9.82	-	9.82	-	-	-	1.58	-	1.58	-	11.40	11.40		
国立市	6.30	-	6.30	1.72	-	-	-	-	1.72	0.06	8.08	8.08		
田無市	6.43	-	6.43	-	-	-	0.46	-	0.46	-	6.89	6.89		
保谷市	8.29	-	8.29	-	-	-	0.48	-	0.48	-	8.77	8.77		
福生市	5.34	3.60	8.94	0.56	-	-	-	-	0.56	0.80	10.30	10.30		
狛江市	3.92	-	3.92	0.64	-	-	0.86	-	1.50	0.73	6.15	6.15		
東大和市	-	9.93	9.93	-	-	-	-	-	-	-	13.52	13.52	13.49	
清瀬市	5.49	-	5.49	-	-	-	3.84	-	3.84	-	10.19	10.19	10.21	
東久留米市	1.248	-	1.248	-	-	-	0.50	-	0.50	-	1.298	1.298		
武蔵村山市	12.59	-	12.59	-	-	-	-	-	-	-	12.53	12.53		

地形区分 市町村	台地			低地						その他 (河川 湖沼)	合計	備考	
	ローム	砂礫	計	扇状地	三角州	自然防州	砂防州	平底平野	埋立・拓地				干拓地
多摩市	1.04	—	1.04	2.56	—	—	2.87	—	—	5.43	—	18.71	
稲城市	0.38	—	0.38	3.72	—	0.16	1.81	—	—	5.69	—	17.61	
秋川市	5.92	4.92	10.84	1.50	—	—	1.54	—	—	2.04	3.26	22.14	
郡本部	26.41	8.36	34.77	0.44	0.20	6.00	1.10	0.56	—	8.30	2.77	840.18	
西多摩郡	26.41	4.64	31.05	—	—	—	1.10	—	—	1.10	2.77	437.10	
羽村町	6.83	2.76	9.59	—	—	—	—	—	—	—	0.20	9.79	
瑞穂町	14.96	—	14.96	—	—	—	—	—	—	—	—	16.82	
日の出村	0.92	0.68	1.60	—	—	—	0.90	—	—	0.90	1.73	28.18	
五日市町	3.56	1.20	4.76	—	—	—	0.20	—	—	0.20	0.64	50.96	
檜原村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	104.91	
奥多摩町	0.14	—	0.14	—	—	—	—	—	—	—	0.20	226.44	
島部	—	3.72	3.72	0.44	0.20	6.00	—	0.56	—	7.20	—	403.08	
大島	—	—	—	—	—	0.20	—	—	—	0.20	—	90.99	
大島町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41.9	
利島村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	27.24	
新島本村	—	—	—	—	—	1.08	—	—	—	1.08	—	18.58	
神津島村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55.14	
三宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19.69	
三宅村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71.43	
御蔵島村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.23	
八丈	—	—	—	—	—	0.28	—	—	—	0.28	—	106.14	
八丈町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.45	
青ヶ島村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小笠原	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小笠原村	—	3.72	3.72	0.44	0.20	4.40	—	0.56	—	5.60	—	106.14	
その他	—	—	—	—	—	0.04	—	—	—	0.04	—	4.45	
西多摩													
南多摩													
北多摩													
西部事務所													
南部事務所													
北部事務所													
支庁													
大島支庁													
三宅支庁													
八丈支庁													
小笠原支庁													

ペリネーズ岩礁・  
スミス島・鳥島・  
彌生岩





2-4 表層地質分布面積市町村別内訳

(単位: ㎡)

	未 固 結 堆 積 物						半固結堆積物		
	礫が ち 堆積物	砂が ち 堆積物	泥が ち 堆積物	礫・砂 堆積物	砂・泥 堆積物	礫・砂・泥 堆積物	計	礫(がち) 堆積物	砂(がち) 堆積物
総 数	1 6 0.9 3	8 9.6 6	2 4 0.4 3	7.8 8	1 0.5 9	9.0 6	5 1 8.5 5	5 5.4 6	8.3 3
区 部	2 8.8 0	8 8.4 8	2 2 3.5 6		1.6 8		3 4 2.5 2		
千代田区		3.5 6	2.8 8				6.4 4		
中央区		1 0.0 5							
港区		6.6 4	4.0 8						
新宿区			3.2 4		0.4 0		3.2 8		
文京区		0.4 8	1.6 8		0.4 0		2.5 6		
台東区		1.6 8	6.3 6		0.6 0		8.6 4		
墨田区		1.1 2	1 2.7 6				1 3.8 8		
江東区	2 1.9 6		6.8 2				2 8.7 8		
品川区		5.1 5	3.1 5				8.3 0		
目黒区			3.8 2				3.8 2		
大田区	2.1 0	1 4.2 4	1 7.8 4				3 4.1 8		
世田谷区	4.7 4		9.8 7				1 4.6 1		
渋谷区		1.5 3	2.8 4				4.3 7		
中野区			4.8 0				4.8 0		
杉並区			5.8 9				5.8 9		
豊島区			1.9 5		0.2 8		2.2 3		
北区		2.4 6	1 2.5 4				1 5.0 0		
荒川区		1.6 4	8.7 0				1 0.3 4		
板橋区		3.1 6	1 1.2 8				1 4.4 4		
練馬区			7.6 8				7.6 8		
足立区		9.1 1	4 4.1 4				5 3.2 5		
葛飾区		1 1.9 6	2 1.9 4				3 3.9 0		
江戸川区		1 5.7 0	2 9.3 0				4 5.0 0		
市 部	1 1 9.2 2		1 6.8 7		8.9 1	8.1 0	1 5 3.1 0	5 1.9 0	8.3 3
八王子市	2 5.6 9					4.6 4	3 0.3 3	3 0.0 5	
立川市	2 7.1						2 7.1		
武蔵野市									
三鷹市			1.9 6				1.9 6		
青梅市	2 7.1 3						2 7.1 3	1 5.3 7	
府中市	1 5.5 1						1 5.5 1		
昭島市	7.3 7						7.3 7		
調布市	3.4 6		2.3 5				5.8 1		
町田市					8.6 8		8.6 8		8.3 3
小金井市			1.3 2				1.3 2		
小平市									
日野市	1 1.7 3						1 1.7 3		
東村山市			4.5 3				4.5 3		
国分寺市			2.2 0				2.2 0		
国立市	3.4 6						3.4 6		
田無市			0.1 6				0.1 6		
保谷市			0.3 1				0.3 1		
福生市	5.5 0						5.5 0		
狛江市	1.6 4		0.8 3				2.4 7		
東大和市			0.2 9				0.2 9		
清瀬市			1.1 7				1.1 7		
東久留米市			1.7 5				1.7 5		
武蔵村山市									

半 固 結 堆 積 物				固 結 堆 積 物					
礫・砂 堆 積 物	砂・泥 堆 積 物	礫・砂・泥 堆 積 物	計	礫 岩 (1)	礫 岩 (2)	礫 岩 (3)	礫 岩 (4)	計	
	7.06	6.37	77.40			0.99	0.71	4.49	総 区 千 中 港 新 文 台 墨 江 東 品 目 大 世 浜 中 野 杉 豊 北 荒 板 練 足 葛 江 戸
	7.06 2.19	4.10	71.39 32.24				0.24 0.24	0.24 0.24	市 八 立 武 三 青 府 昭 調 町 小 金 小 平 日 東 国 分 立 田 保 福 狗 東 大 清 東 久 武 村
	0.63		15.37 0.63						
	1.03		9.36						
	0.21		0.21						
		1.34	1.34						
		2.76	2.76						

	未 固 結 堆 積 物							半固結堆積物	
	礫がち 堆積物	砂がち 堆積物	泥がち 堆積物	礫・砂 堆積物	砂・泥 堆積物	礫・砂・泥 堆積物	計	礫(がち) 堆積物	砂(がち) 堆積物
多摩市	2.41					2.62	5.03		
稻城市	4.63				0.23	0.84	5.70		
秋川市	7.98						7.98	6.48	
郡部	12.22						12.22	3.56	
西多摩郡									
羽島町	6.35						6.35		
瑞穂町									
日の出村									
五日市町	4.87						4.87	2.77	
檜原村								0.79	
奥多摩町	1.00						1.00		
島部	0.69	1.18		7.88		0.96	9.75		
大島	0.41	1.18					1.59		
大島町									
利島村									
新島本村	0.41	1.18					1.59		
神津島村									
三宅	0.28						0.28		
三宅村	0.28						0.28		
御蔵島村									
八丈				0.72			0.72		
八丈町				0.72			0.72		
青ヶ島村									
小笠原				7.16		0.96	8.12		
小笠原村				7.16		0.96	8.12		
地方事務所									
西多摩									
南多摩									
北多摩									
西部事務所									
南部事務所									
北部事務所									
支庁									
大島支庁									
三宅支庁									
八丈支庁									
小笠原支庁 その他 (島島)									

半 固 結 堆 積 物				固 結 堆 積 物					
礫・砂 堆 積 物	砂・泥 堆 積 物	礫・砂・泥 堆 積 物	計	礫 岩 (1)	礫 岩 (2)	礫 岩 (3)	礫 岩 (4)	計	
	1.34 1.66		1.34 1.66 6.48						多 稻 秋
		2.27	5.83		0.99	0.71	2.55	4.25	郡 西 羽 瑞
		2.27	2.27				0.96	0.96	日 五 檜 奥
					0.99	0.71	1.59	2.30	島 大 利 新 神
								0.99	三 宅 三 御
									八 丈 青 小 笠 小
									地 方 西 南 北 西 南 北 部 部 北 部
									支 庁 大 三 八 小 島 宅 宅 丈 笠 島

	固 結 堆 積 物								
	砂 岩 (1)	砂 岩 (2)	砂 岩 (3)	砂 岩 (4)	泥 岩 (1)	泥 岩 (2)	泥 岩 (3)	泥 岩 (4)	互 層 (1)
総 数		2 0.9 8	2 5.3 2				1 0.1 6		1 8 3.7 4
区 部									
千 代 田 区									
中 央 区									
港 区									
新 宿 区									
文 京 区									
台 東 区									
墨 田 区									
江 東 区									
品 川 区									
目 黒 区									
大 田 区									
世 田 谷 区									
澁 谷 区									
中 野 区									
杉 並 区									
豊 島 区									
北 区									
荒 川 区									
板 橋 区									
練 馬 区									
足 立 区									
葛 飾 区									
江 戸 川 区									
市 部		3.0 8	1 7.0 7				4.3 6		2 5.5 8
八 王 子 市		3.0 8	1 2.2 7				4.3 6		
立 川 市									
武 蔵 野 市									
三 鷹 市									
青 梅 市									2 5.5 8
府 中 市									
昭 島 市									
調 布 市									
町 田 市									
小 金 井 市									
小 平 市									
日 野 市			2.1 4						
東 村 山 市									
国 分 寺 市									
国 立 市									
田 無 市									
保 谷 市									
福 生 市									
狛 江 市									
東 大 和 市									
清 瀬 市									
東 久 留 米 市									
武 蔵 村 山 市									
多 摩 市			0.5 6						
稻 城 市			2.1 0						
秋 川 市									

固 結 堆 積 物						深 成 岩			
互 層 (2)	互 層 (3)	互 層 (4)	珪 岩	石 灰 岩	輝 綠 凝 灰 岩	計	花 崗 岩		計
1 3 4 3 0	8 9 5 2	3 2 4	2 8 7 3	1 6 7 1	0 4 4	5 4 2 8 4	1 3 5	1 3 5	總 區 千 中 央 港 新 文 台 墨 江 東 品 目 大 世 汲 中 野 杉 豊 北 荒 板 練 足 葛 江 戸
9 3 2	5 5 9 7	1 2 8	6 5 2	2 5 4		2 2 1 7 5			市
2 4 8	5 5 9 7	1 2 8		0 5 3		7 9 9 7			八 立 武 三 青 府 昭 調 町
6 8 4			6 5 2	2 0 1		4 0 9 5			小 小 日 東 國 國 田 保 福 狛 東 大 清 東 武 多 稻 秋
						2 1 4			

	固 結 堆 積 物								
	砂 岩 (1)	砂 岩 (2)	砂 岩 (3)	砂 岩 (4)	泥 岩 (1)	泥 岩 (2)	泥 岩 (3)	泥 岩 (4)	互 層 (1)
郡 部		1 7.9 0	8.2 5				5.8 0		1 5 8.1 6
西多摩郡									
羽村町									
瑞穂町									
日の出村									1 6.4 4
五日市町			8.2 5						6.6 3
檜原村		1 0.7 7					5.8 0		7.5 9
奥多摩町		7.1 3							1 2 7.4 7
島 郡									
大 島									
大 島 町									
利 島 村									
新 島 本 村									
神 津 島 村									
三 宅									
三 宅 村									
御 蔵 島 村									
八 丈									
八 丈 町									
青 ヶ 島 村									
小 笠 原 村									
小 笠 原 村									
地方事務所									
西 多 摩									
南 多 摩									
北 多 摩									
西部事務所									
南部事務所									
北部事務所									
支 庁									
大 島 支 庁									
三 宅 支 庁									
八 丈 支 庁									
小 笠 原 支 庁									
そ の 他									
( 島 島 )									



固 結 堆 積 物						深 成 岩			
互 層 (2)	互 層 (3)	互 層 (4)	珪 岩	石 灰 岩	輝 綠 巖 灰 岩	計	花 崗 岩	計	
1 2 4 9 8	3 3 5 5	1.9 6	2 2 2 1	1 3 9 1	0.4 4	5 0 0 0 2	1.3 5	1.3 5	郡
		1.9 6	3.0 5	1.2 0		2 2 6 5			西
2 4 2 3			2.5 8	0.5 9		4 2 2 8			羽
3 4 2 6	3 3 5 5		6.8 7	3.3 8		1 0 2 2 2	0.6 3	0.6 3	瑞
6 6 4 9			9.7 1	8.7 4	0.4 4	2 0 9 9 8	0.7 2	0.7 2	日
				0.2 6					五
									檜
									奥
									島
									大
									島
									大
									利
									新
									神
									三
									宅
									三
									御
									八
									丈
									八
				0.2 6		0.2 6			青
				0.2 6		0.2 6			小
									笠
									小
									地
									方
									西
									南
									北
									部
									西
									南
									部
									北
									部
									支
									庁
									島
									大
									三
									八
									丈
									小
									笠
									島

	火 山 性 岩 石						
	火山灰砂	火山碎屑物	ローム (多摩ローム 層以上)	ローム (下末吉ローム 層以上)	ローム (武蔵野ローム 層以上)	ローム (立川ローム 層以上)	ローム (青柳ローム 層以上)
総 数	3.86	114.52	93.46	81.11	327.81	107.36	16.44
区 部				54.69	173.08	6.70	
千代田区				5.08			
中央区					8.52	0.24	
港区				6.88	7.52		
新宿区					8.88		
文京区					1.36		
台東区							
墨田区							
江東区							
品川区				3.11	4.83		
目黒区				4.53	6.06		
大田区					5.29	5.54	
世田谷区				14.60	28.44	1.16	
渋谷区				10.74			
中野区					10.93		
杉並区					27.65		
豊島区					10.78		
北区				1.23	4.32		
荒川区							
板橋区					17.46		
練馬区					39.32		
足立区							
葛飾区							
江戸川区							
市 部			90.47	25.35	154.73	83.89	15.72
八王子市			25.38	6.59	2.24	6.59	4.21
立川市							0.62
武蔵野市					11.03		
三鷹市			0.39		14.48		
青梅市				11.21	0.58	8.77	
府中市			0.31		0.35	13.06	
昭島市						7.85	1.98
調布市					8.30	7.68	
町田市			36.29		18.82		
小金井市					7.31	2.72	
小平市					20.85		
日野市			5.28	5.62	0.08	2.26	
東村山市			1.47		10.08	0.29	
国分寺市					7.39	1.81	
国立市						3.39	1.23
田無市					6.73		
保谷市					8.46		
福生市						4.80	
狛江市						3.68	
東大和市			1.42		7.24		
清瀬市					9.02		
東久留米市					11.23		
武蔵村山市			2.76		9.71		
多摩市			9.25	1.70	0.83		
稲城市			7.92	0.23			
秋川市							7.68

火 山 性 岩 石						
集塊岩及び 凝灰角礫石	凝 灰 岩	流 紋 岩	安 山 岩	玄 武 岩	計	
1 4 4 . 1 3	1 8 . 2 6	1 1 . 2 2	5 5 . 2 0	4 4 . 9 2	1 0 1 8 . 2 9	総
					2 3 4 . 4 7	区
					5 . 0 8	千
					8 . 7 6	中 央
					1 4 . 4 0	港
					8 . 8 8	新
					1 . 3 6	文
						台
						墨
					7 . 9 4	江 東
					1 0 . 5 9	品
					1 0 . 8 3	目
					4 4 . 2 0	大
					1 0 . 7 4	世
					1 0 . 9 3	涉
					2 7 . 6 5	中 野
					1 0 . 7 8	杉
					5 . 5 5	豊
						北
					1 7 . 4 6	荒
					3 9 . 3 2	板
						練
						足
						葛
						江 戸
					3 7 0 . 1 6	市
					4 5 . 0 1	八
					2 1 . 6 1	立
					1 1 . 0 3	武
					1 4 . 8 7	三
					2 0 . 5 6	青
					1 3 . 7 2	府
					9 . 8 3	昭
					1 5 . 9 8	調
					5 5 . 1 1	町
					1 0 . 0 3	小 金
					2 0 . 8 5	小 平
					1 3 . 2 4	日
					1 1 . 8 4	東 村
					9 . 2 0	分
					4 . 6 2	立
					6 . 7 3	田
					8 . 4 6	保
					4 . 8 0	福
					3 . 6 8	豹
					8 . 6 6	東 大
					9 . 0 2	清
					1 1 . 2 3	東 久
					1 2 . 4 7	武 村
					1 1 . 7 8	多
					8 . 1 5	稻
					7 . 6 8	秋

	火 山 性 岩 石						
	火 山 灰 砂	火 山 碎 屑 物	口 一 山 (多摩ローム 層以上)	口 一 山 (下末吉ローム 層以上)	口 一 山 (武蔵野ローム 層以上)	口 一 山 (立川ローム 層以上)	口 一 山 (青柳ローム 層以上)
郡 部			2.99	1.07		16.77	0.72
西多摩郡							
羽村町						3.44	
瑞穂町			1.22			13.33	
日の出村			1.77				
五日市町							0.72
檜原村				1.07			
奥多摩町							
島 部	3.86	114.52					
大 島	3.86	75.80					
大 島 町	3.86	64.15					
利 島 村		3.74					
新 島 本 村		0.55					
神 津 島 村		11.10					
三 宅							
三 宅 村		8.10					
御 蔵 島 村							
八 丈							
八 丈 町		30.34					
青 ヶ 島 村		0.28					
小 笠 原							
小 笠 原 村							
地方事務所							
西 多 摩							
南 多 摩							
北 多 摩							
西部事務所							
南部事務所							
北部事務所							
支 庁							
大 島 支 庁							
三 宅 支 庁							
八 丈 支 庁							
小 笠 原 支 庁							
そ の 他 ( 島 島 )							

火 山 性 岩 石						
集魁岩及び 凝灰角礫岩	凝 灰 岩	流 紋 岩	安 山 岩	玄 武 岩	計	
					2 1.5 5	郡
					3.4 4	西
					1 4.5 5	羽
					1.7 7	瑞
					0.7 2	日
					1.0 7	五 檜 奥
1 4 4.1 3	1 8.2 6	1 1.2 2	5 5.2 0	4 4.9 2	3 9.2 1 1	島
		1 1.2 2	2 1.3 6	2 7.1 7	1 3.9 4 1	大 島
				2 2.9 8	9 0.9 9	大
				4.1 9	7.9 3	利
		2 1.3 6			2 1.9 1	新
		7.4 8			1 8.5 4	神
3 6.4 6			1 9.6 9	1 0.3 0	6 6.4 5	三 宅
3 6.4 6				1 0.3 0	5 4.8 6	三
			1 9.6 9		1 9.6 9	御
3 5.4 3			3.0 2	6.8 7	8 7.8 9	八 丈
3 5.4 3			2.4 8	2.4 6	7 0.7 1	八
			0.5 4	4.4 1	5.2 3	青
6 8.3 7	1 8.2 6		1 1.1 3		9 7.7 6	小 笠
6 8.3 7	1 8.2 6		1 1.1 3		9 7.7 6	小
						地 方
						西
						南
						北
						西 部
						南 部
						北 部
						支 庁
						大 島
						三 宅
						八 丈
						小 笠
3.8 7				0.5 8	4.4 5	島

2-5 土壤統群分布面積市町村内訳

(1) 土壤統群分布面積区市町村別内訳(区部)

土壤統群 区名	岩石地		未熟土				計
	岩石地	計	砂丘 未熟土壌	風化火山 抛出物 未熟土壌	粗粒火山 抛出物 未熟土壌	粗粒風化火 山抛出物 未熟土壌	
千代田区							
中央区							
港区							
新宿区							
文京区							
台東区							
墨田区							
江東区							
品川区							
目黒区							
大田区							
世田谷区							
渋谷区							
中野区							
杉並区							
豊島区							
北区							
荒川区							
板橋区							
練馬区							
足立区							
葛飾区							
江戸川区							
区部計							

( 単 位 h a )

黒 ぼ く 土					
厚層黒ボク 土 壤	黒ボク土壤	粗粒黒ボク 土 壤	黒ボクグライ 土 壤	淡 色 黒ボク土壤	計
5 4 9	9 2 7				1, 4 7 6
	9 2				9 2
	2 3 1				2 3 1
3 6 4	4 1 8				7 8 2
8 0 3	2, 5 1 8				3, 3 2 1
1, 7 1 6	4, 1 8 6				5, 9 0 2

土壤統群 区 名	褐色森林土				ポトゾル		
	乾性褐色 森林土壤	褐色 森林土壤	褐色森林 土 (黄褐色)	褐色森林 土 (暗色)	計	乾性ポト ゾル 化土壤	計
千代田区							
中央区							
港区							
新宿区							
文京区							
台東区							
墨田区							
江東区							
品川区							
目黒区							
大田区							
世田谷区							
渋谷区							
中野区							
杉並区							
豊島区							
北区							
荒川区							
板橋区							
練馬区							
足立区							
葛飾区							
江戸川区							
区 部 計							



( 单 位 h a )

褐色低地土		赤 黄 色 土			灰 色 低 地 土		
褐色低地 土 壤	計	赤色土壤	黄色土壤	計	粗粒灰色 低地土壤	灰 色 低地土壤	計
136	136				260	301	561
						238	238
						156	156
136	136				260	695	955

土壤統群 区名	グライ土		其 他			
	細 粒 グライ土壌	計	鉍石採取地	宅地等造成地	未 区 分 地	計
千代田区					1,152	1,152
中央区					1,005	1,005
港区					1,948	1,948
新宿区					1,804	1,804
文京区					1,144	1,144
台東区					1,000	1,000
墨田区					1,388	1,388
江東区					2,878	2,878
品川区					1,624	1,624
目黒区					1,441	1,441
大田区					4,501	4,501
世田谷区					3,708	3,708
渋谷区					1,511	1,511
中野区					1,481	1,481
杉並区					3,123	3,123
豊島区					1,301	1,301
北区					2,055	2,055
荒川区					1,034	1,034
板橋区	38	38			2,370	2,370
練馬区					1,379	1,379
足立区	2,365	2,365			2,722	2,722
葛飾区	1,052	1,052			2,182	2,182
江戸川区	1,148	1,148			3,352	3,352
区部計	4,603	4,603			46,103	46,103

( 単 位 h a )

	備 考
合 計	( 未区分地の内の市街地以外の主たるもの )
1,152	
1,005	
1,948	
1,804	
1,144	
1,000	
1,388	
2,878	
1,624	
1,441	
4,501	
5,881	
1,511	
1,573	
3,354	
1,301	
2,055	
1,034	
3,190	
4,700	
5,325	
3,390	
4,500	
57,699	

(2) 土壤統群分布面積区市町村別内訳（市部）

土壤統群 市 名	岩 石 地		未 熟 土			
	岩 石 地	計	砂 丘 未 熟 土 壤	風 化 火 山 礫 出 物 未 熟 土 壤	粗 粒 火 山 礫 出 物 未 熟 土 壤	粗 粒 風 化 火 山 礫 出 物 未 熟 土 壤
八 王 子 市						
立 川 市						
武 蔵 野 市						
三 鷹 市						
青 梅 市						
府 中 市						
昭 島 市						
調 布 市						
町 田 市						
小 金 井 市						
小 平 市						
日 野 市						
東 村 山 市				1 4 6		
国 分 寺 市						
国 立 市						
田 無 市						
保 谷 市						
福 生 市						
狛 江 市						
東 大 和 市				3 4 1		
清 瀬 市						
東 久 留 米 市						
武 蔵 村 山 市						
多 摩 市						
稻 城 市						
秋 川 市						
市 部 計				4 8 7		

( 単 位 h a )

計	黒 ぼ く 土					計
	厚層黒ボク 土 壤	黒ボク土壤	粗粒黒ボク 土 壤	黒ボクグライ 土 壤	淡 色 黒ボク土壤	
		3,713		1,121		4,834
	101	979				1,080
		310				310
	430	940				1,370
	431	107		486		1,024
	35	947		21		1,003
	99	597				696
	583	868				1,451
	2,221	2,304		1,235		5,760
		535		15		550
	340	1,358				1,698
		1,039		21		1,060
146	64	1,111			123	1,298
		638				638
		221				221
	54	190				244
		491				491
		224			135	359
	74	265				339
341	71	446				517
	131	815		47	26	1,019
	282	891				1,173
	282	927		40		1,249
	107	714		339		1,160
		1,080		234		1,314
	35	512			113	660
487	5,340	2,222		3,559	397	3,151

土壤統群 市名	褐色森林土				ポドゾル		
	乾性褐色 森林土壌	褐色 森林土壌	褐色森林 土壌 (黄褐)	褐色森林 土壌 (暗色)	計	乾性ポド ゾル化 土壌	計
八王子市	2,760	7,615			10,321		
立川市							
武蔵野市							
三鷹市							
青梅市	1,869	4,855			6,724		
府中市							
昭島市							
調布市							
町田市	44	57			101		
小金井市							
小平市							
日野市							
東村山市							
国分寺市							
国立市							
田無市							
保谷市							
福生市							
狛江市							
東大和市							
清瀬市							
東久留米市							
武蔵村山市							
多摩市							
稲城市							
秋川市	107	530			637		
市部計	4,780	13,057			17,783		

( 单 位 h a )

褐色低地土		赤 黄 色 土			灰 色 低 地 土		
褐色低地 土 壤	計	赤色土壤	黄色土壤	計	粗粒灰色 低地土壤	灰 色 低地土壤	計
1,304	1,304				599	348	947
					188	55	243
1,337	1,337				218		218
					809	237	1,046
					433	67	500
198	198				98	68	166
172	172				714	466	1,180
83	83				192		192
					140		140
79	79				26	102	128
					116	35	151
					223	224	447
293	293				594	30	624
3,466	3,466				4,350	1,632	5,982

土壌統群 市 名	グ ラ イ 土		其 他			
	細 粒 グライ土壌	計	鉍石採取地	宅 地 等 造 成 地	未 区 分 地	計
八 王 子 市			1 6 7	1 6	1,1 3 6	1,3 1 9
立 川 市					1,1 0 9	1,1 0 9
武 蔵 野 市					7 9 3	7 9 3
三 鷹 市					3 1 3	3 1 3
青 梅 市			7 5		1,0 2 3	1,0 9 8
府 中 市					9 3 7	9 3 7
昭 島 市					5 2 4	5 2 4
調 布 市					3 6 4	3 6 4
町 田 市				9 1 8	5 3 6	1,4 5 4
小 金 井 市					5 8 5	5 8 5
小 平 市					3 8 7	3 8 7
日 野 市					2 9 9	2 9 9
東 村 山 市					2 1 4	2 1 4
国 分 寺 市					5 0 2	5 0 2
国 立 市					3 1 2	3 1 2
田 無 市					4 4 5	4 4 5
保 谷 市					3 8 6	3 8 6
福 生 市					5 3 1	5 3 1
狛 江 市					6 9	6 9
東 大 和 市					4 9 4	4 9 4
清 瀬 市					—	—
東 久 留 米 市					1 2 5	1 2 5
武 蔵 村 山 市					2 7 4	2 7 4
多 摩 市				3 2 2	2 3 8	5 6 0
稻 城 市					—	—
秋 川 市					—	—
市 部 計			2 4 2	1,2 5 6	1 1,5 9 6	1 3,0 9 4



( 単 位 h a )

備 考	
合 計	( 未区分地の内市街地以外の主たるもの )
1 8,7 7 9	墓 園
2,4 3 2	空 港
1,1 0 3	
1,6 8 3	
1 0,4 0 1	
2,9 8 6	墓園・空港・刑務所・工場
1,7 2 0	
2,1 7 9	空港・米学校
7,3 1 5	
1,1 3 5	
2,0 8 5	工 場
2,7 1 1	
1,6 5 8	工 場
1,1 4 0	
8 0 8	
6 8 9	
8 7 7	
1,0 3 0	空 港
6 1 5	
1,3 5 2	空 港
1,0 1 9	
1,2 9 8	国有地
1,5 2 3	
1,8 7 1	
1,7 6 1	
2,2 1 4	
7 2,3 8 4	

## (3) 土壤統群分布面積区市町村別内訳 (群島部)

土壤統群 町村名	岩石地		未 熟 土				
	岩石地	計	砂 丘 未熟土壤	風化火山 抛出物 未熟土壤	粗粒火山 抛出物 未熟土壤	粗粒風化火 山 抛出物 未 熟 土 壤	計
羽 村 町							
瑞 穂 町							
日 の 出 村							
五 日 市 町							
檜 原 村							
奥 多 摩 町							
郡 部 計							
大 島 町	7 4 2	7 4 2			2,0 0 3	5,8 4 9	7,8 5 2
利 島 村						4 1 9	4 1 9
新 島 本 村	2 3 9	2 3 9	1 0 2		1,4 8 9	8 9 4	2,4 8 5
神 津 島 村	5 2 8	5 2 8				1,3 3 0	1,3 3 0
三 宅 村	8 0	8 0			6 3 2	4,4 4 7	5,0 7 9
御 蔵 島 村						1,9 6 9	1,9 6 9
八 丈 町	1,3 4 1	1,3 4 1			4 3 2	3,2 7 3	3,7 0 5
青 ヶ 島 村	4 4 7	4 4 7				7 6	7 6
小 笠 原 村	6,4 3 6	6,4 3 6	2 8 4		1,0 3 3		1,3 1 7
島 部 計	9,8 1 3	9,8 1 3	3 8 6		5,5 8 9	1 8,2 5 7	2 4,2 3 2
其 他	4 4 5	4 4 5					
合 計	1 0,2 5 8	1 0,2 5 8	3 8 6	4 8 7	5,5 8 9	1 8,2 5 7	2 4,7 1 9

( 単 位 h a )

黒 ぼ く 土						
厚層黒ボク 土 壤	黒ボク土壤	粗粒黒ボ ク 土 壤	黒ボクグ ライ土壤	淡 色 黒ボク土壤	計	
4 1	4 2 9			8 0	5 5 0	
	8 1 4		1 5		8 2 9	
	1 7				1 7	
	2 4 3			2 0 6	4 4 9	
	9 0 5				4 0 5	
	6 1 0				6 1 0	
4 1	3,018		1 5	2 8 6	3,360	
		3 5 5			3 5 5	
		3 5 5			3 5 5	
7,097	29,426	355	3,574	683	41,135	

土壌統群 町村名	褐色森林土				計	ポドゾル土
	乾性褐色森林土	褐色森林土	褐色森林土 (黄褐色)	褐色森林土 (暗色)		
羽村町						
瑞穂町						
日ノ出村	480	1,920			2,400	
五日市町	2,090	780			2,870	
檜原村	2,434	7,152			9,586	
奥多摩町	3,233	15,164		1,272	19,669	178
郡部計	8,237	25,016		1,272	34,525	178
大島町						
利島村						
新島本村						
神津島村						
三宅村						
御蔵島村						
八丈町			1,677		1,677	
青ヶ島村						
小笠原村			544		544	
島部計			2,221		2,221	
其他						
合計	18,017	38,073	2,221	1,272	54,529	178

( 単 位 h a )

ゾ ル	褐 色 低 地 土		赤 黄 色 土		
	褐色低地土壤	計	赤 色 土 壤	黄 色 土 壤	計
	2 3 2	2 3 2			
	7 2 8	7 2 8			
1 7 8	4 4 2	4 4 2			
1 7 8	1,4 0 2	1,4 0 2			
	1 4 9	1 4 9	8 2 0	1,3 4 8	2,1 6 8
	1 4 9	1 4 9	8 2 0	1,3 4 8	2,1 6 8
1 7 8	5,1 5 3	5,1 5 3	8 2 0	1,3 4 8	2,1 6 8

土 壤 統 群 町 村 名	灰 色 低 地 土			グ ラ イ 土		鉍石採取地
	粗 粒 灰 色 低 地 土 壤	灰 色 低 地 土 地	計	細 粒 グ ラ イ 土 壤	計	
羽 村 町	1 1 1		1 1 1			
瑞 穂 町						
日 の 出 村	1 0 2		1 0 2			6 7
五 日 市 町	7 2		7 2			4 4
檜 原 村						
奥 多 摩 町						2 4 7
郡 部 計	2 8 5		2 8 5			3 5 8
大 島 町						
利 島 村						
新 島 本 村						
神 津 島 村						
三 宅 村						
御 蔵 島 村						
八 丈 町						
青 ヶ 島 村						
小 笠 原 村						
島 部 計						
其 他						
合 計	4,895	2,327	7,222	4,603	4,603	600

其		他		備 考	
宅 地 等 造 成 地	未 区 分 地	計	合 計	( 未区分地の内の市街地以外の主たるもの )	
	318	318	979	工 場	
	853	853	1,682	空 港	
	—	67	2,818		
	933	977	5,096		
	—	—	10,491		
49	1,449	1,745	22,644		
49	3,553	3,960	43,710		
	505	505	9,099	空 港	
	—		419		
	—		2,724		
	—		1,858		
	—		5,514		
	—		1,969		
	420	420	7,143	空 港	
	—		523		
	—		10,614		
	925	925	40,753		
			445		
1,305	62,177	64,082	214,101		

### 3 土地利用可能性分級

3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳

(単位：km<sup>2</sup>)

土地利用可能性分級	1 類地	2 類地	3 類地	4 類地	5 類地	6 類地	7 類地	8 類地	合計
総数	2 9.6 9	4 2 3.2 5	5 4.4 8	6 0 9.3 5	2 9 6.9 0	6 6.4 8	1 5 1.7 4	5 0 1.1 2	2,1 4 1.0 1
区									
千代田区	—	—	—	—	—	—	—	1 1.5 2	1 1.5 2
中央区	—	—	—	—	—	—	—	1 0.0 5	1 0.0 5
港区	—	—	—	—	—	—	—	1 9.4 8	1 9.4 8
新宿区	—	—	—	—	—	—	—	1 8.0 4	1 8.0 4
文京区	—	—	—	—	—	—	—	1 1.4 4	1 1.4 4
台東区	—	—	—	—	—	—	—	1 0.0 0	1 0.0 0
墨田区	—	—	—	—	—	—	—	1 3.8 8	1 3.8 8
江東区	—	—	—	—	—	—	—	2 8.7 8	2 8.7 8
品川区	—	—	—	—	—	—	—	1 6.2 4	1 6.2 4
目黒区	—	—	—	—	—	—	—	1 4.4 1	1 4.4 1
大田区	—	—	—	—	—	—	—	4 5.0 1	4 5.0 1
世田谷区	4 1.2	1 8.1 3	—	3 5.3	—	—	—	3 2.9 3	5 8.8 1
渋谷区	—	—	—	—	—	—	—	1 5.1 1	1 5.1 1
中野区	—	0.9 4	—	—	—	—	—	1 4.7 9	1 5.7 3
杉並区	—	1 3.4 1	—	—	—	—	—	2 0.1 3	3 3.5 4
豊島区	—	—	—	—	—	—	—	1 3.0 1	1 3.0 1
北区	—	—	—	—	—	—	—	2 0.5 5	2 0.5 5
荒川区	—	—	—	—	—	—	—	1 0.3 4	1 0.3 4
板橋区	—	7.6 6	—	—	—	—	—	2 4.2 4	3 1.9 0
練馬区	—	4 0.8 9	—	—	—	—	—	6.1 1	4 7.0 0
足立区	6.3 9	2 0.7 7	—	—	—	—	—	2 6.0 9	5 3.2 5
葛飾区	1.3 6	9.4 9	—	—	—	—	—	2 3.0 5	3 3.9 0
江戸川区	—	2 2.0 5	—	—	—	—	—	2 2.9 5	4 5.0 0
市									
八王子市	1.8 8	3 1.9 2	1 5.0 2	1 1 0.8 0	2 0.6 6	—	1.8 8	5.6 3	1 8 7.7 9
立川市	0.4 9	1 2.4 0	—	1.7 0	—	—	—	9.7 3	2 4.3 2
武蔵野市	—	2.6 5	—	—	—	—	—	8.3 8	1 1.0 3
三鷹市	—	1 3.9 7	—	—	—	—	—	2.8 6	1 6.8 3
青梅市	—	2 0.8 0	6.2 4	4 9.9 3	1 6.6 4	—	1 0.4 0	—	1 0 4.0 1
府中市	2.0 9	1 2.2 4	—	8.6 6	—	—	—	6.8 7	2 9.8 6
昭島市	0.6 9	6.5 4	0.1 7	5.5 0	—	—	—	4.3 0	1 7.2 0
調布市	2.6 1	1 5.4 8	—	0.6 5	—	—	—	3.0 5	2 1.7 9
町田	—	1 0.9 7	4.3 9	4 6.8 2	—	—	1 0.9 7	—	7 3.1 5
小金井市	—	1 0.2 1	—	—	—	—	—	1.1 4	1 1.3 5
小平市	—	1 6.2 6	—	—	—	—	—	4.5 9	2 0.8 5
日野市	3.8 0	7.0 5	1.9 0	1 2.1 9	—	—	—	2.1 7	2 7.1 1
東村山市	—	9.3 4	0.6 7	1.0 7	—	—	—	2.2 7	1 6.5 8
国分寺市	—	9.0 1	—	—	—	—	—	2.3 9	1 1.4 0
国立市	0.9 7	1.8 6	—	2.3 4	—	—	—	2.9 1	8.0 8
田無市	—	6.2 0	—	—	—	—	—	0.6 9	6.8 9
保谷市	—	8.3 3	—	—	—	—	—	0.4 4	8.7 7
福生市	—	1.8 5	1.1 3	1.6 5	—	—	—	5.6 7	1 0.3 0
狛江市	2.4 0	3.4 4	—	0.3 1	—	—	—	—	6.1 5
東大和市	—	7.5 7	0.4 1	3.3 8	—	—	—	2.1 6	1 3.5 2
清瀬市	—	1 0.1 9	—	—	—	—	—	—	1 0.1 9
東久留米市	—	1 2.0 7	—	—	—	—	—	0.9 1	1 2.9 8
武蔵村山市	—	1 0.6 6	0.4 6	1.2 2	—	—	—	2.8 9	1 5.2 3
多摩市	0.5 6	2.2 5	1.8 7	1 0.2 9	—	—	3.7 4	—	1 8.7 1
稲城	2.1 1	2.6 1	0.3 9	1 2.5 0	—	—	—	—	1 7.6 1
秋川	0.2 2	7.5 3	3.5 4	1 0.8 5	—	—	—	—	2 2.1 4



( 単位 : Km<sup>2</sup> )

土地利用可 能性分級	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地	合 計
郡 部									
西多摩郡									
羽村町	—	6.76	1.27	1.17	—	—	—	0.59	9.79
瑞穂町	—	11.94	—	1.52	—	—	—	3.36	16.82
日の出村	—	2.28	2.25	18.88	4.51	—	0.26	—	28.18
五日市町	—	4.08	2.04	24.97	19.87	—	—	—	50.96
檜原村	—	—	—	38.82	65.04	—	1.05	—	104.91
奥多摩町	—	2.43	2.88	77.60	126.37	10.42	2.00	—	226.44
島 部									
大 島									
大島町	—	—	—	55.50	7.29	20.01	8.19	—	90.99
利島村	—	—	—	2.43	0.88	—	0.88	—	4.19
新島本村	—	—	—	7.35	0.28	13.35	6.26	—	27.24
神津島村	—	—	—	9.85	2.04	—	6.69	—	18.58
三 宅									
三宅村	—	—	2.75	30.33	6.07	4.96	11.03	—	55.14
御蔵島村	—	—	—	4.13	13.39	—	2.17	—	19.69
八 丈									
八丈町	—	7.86	2.85	36.43	6.43	5.00	12.86	—	71.43
青ヶ島村	—	—	—	—	—	—	5.23	—	5.23
小笠原村	—	1.06	4.25	16.98	7.43	12.74	63.68	—	106.14
そ の 他	—	—	—	—	—	—	4.45	—	4.45

### 3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連

#### 3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分の関連

(単位: Km<sup>2</sup>)

土地利用可能性分級 地形区分	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地	合計	備考
山地・火山地	—	21	12	402	294	57	130	—	916	
丘陵地	—	17	21	122	2	—	—	—	162	
台地・段丘	5	279	19	18	—	7	22	255	605	
低地	25	106	3	67	1	2	—	246	450	
合計	30	423	55	609	297	66	152	501	2,141	

注) 合計は奥多摩湖、村山貯水地(計8Km<sup>2</sup>)を含む、以下資料同様

#### 3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

(単位: Km<sup>2</sup>)

土地利用可能性分級 地形区分	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地	合計	備考
0°~3° (S1)	30	397	10	88	1	12	4	501	1,043	
3°~8° (S2)	—	25	5	55	7	15	14	—	121	
8°~15° (S3)	0	0	39	104	36	7	13	—	199	
15°~30° (S4)	—	1	0	324	194	20	59	—	598	
30°~40° (S5)	—	0	1	33	58	11	18	—	121	
40°~ (S6)	—	—	0	5	1	1	44	—	51	
合計	30	423	55	609	297	66	152	501	2,141	

3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

(単位: Km<sup>2</sup>)

土地利用可能性分級 標高区分	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地	合計	備考
低暖地帯 (H1)	30	423	52	486	24	36	129	501	1,681	
山間地帯 (H2)	—	—	—	123	262	20	23	—	428	
生産限界外地帯 (H3)	—	—	3	—	11	10	—	—	24	
合計	30	423	55	609	297	66	152	501	2,141	

3-2-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関連

(単位: Km<sup>2</sup>)

土地利用可能性分級 土壤生産力可能性等級区分	一類地	二類地	三類地	四類地	五類地	六類地	七類地	八類地	合計	備考
はなはだよい (P1)	30	1	2	4	1	—	4	—	42	
ややよい (P2)	0	414	36	140	6	—	2	5	603	
やや劣る (P3)	—	2	16	188	168	8	10	—	392	
劣る (P4)	—	1	1	269	119	2	13	0	405	
はなはだ劣る (P5)	—	5	0	8	3	56	123	496	691	
合計	50	423	55	609	297	66	152	501	2,141	

3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

土地利用可能性 分級		地域の概要			
		1 類 地	2 類 地	3 類 地	4 類 地
地域名(団地名)		多摩川低地	武蔵野台地	多摩丘陵	阿須山丘陵
地形	傾斜 (谷密度) 標高 (植栽限界)	S <sub>1</sub> (0~3°) 0~100m	S <sub>2</sub> (3~8°) 20~170m	S <sub>3</sub> (8~15°) 70~250m	S <sub>4</sub> (15~20°) 200~250m
	表層地質	岩石の種類 岩石のかたさ 時代	礫 軟 沖積世	砂・礫・泥・ローム 軟 洪積世	砂泥・礫・砂礫・ ローム 軟 洪積世~新第三紀
土	農田	土壤統群 生産可能性分級	灰色低地土壤 I		黒ボクグライ土壤 IV
		土壤統群 生産可能性分級	灰色低地土壤 粗粒未熟土壤 I	クロボク土壤 厚層クロボク土壤 II	クロボク土壤 II
	草地	土壤統群生産 可能性分級	粗粒未熟土壤 灰色低地土壤 I		人工改変地
	林地	土壤統群 地位級			褐色森林土壤 P <sub>3</sub> (P <sub>2</sub> )
水 利 用	地表水	△	×	△	△
	地下水	△	○	×	△
	天 水	×	×	△	×
気 候 区		関 東 型	関 東 型	関 東 型	関 東 型
面 積	土地利用可能性類 地別面積都内合計(A)	29.69	423.25	54.48	609.35
	当該地域の類地別 面積都内合計 (B)	10.97	267.01	8	9.98
	% (B/A)	36 %	63 %	14 %	0.1 %

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地	備 考
関 東 山 地	大 島	小 笠 原 諸 島		
S <sub>5</sub> (20~30°) 250~2,000m	S <sub>6</sub> (30~40°) 0~770m	S <sub>7</sub> (40°以上) 0~450m		
泥岩・砂岩・礫岩 互層・珪質岩石 石灰岩 硬 新第三紀~古生代	火山砂・火山碎層 物・熔岩 中 ~ 硬 沖積世~洪積世	集塊岩および凝灰 角礫岩 凝灰質 岩石・石灰岩・安 山岩・質岩石 中 古 第 三 紀		
褐色森林土壤 褐色低地土壤 1 (II) - III	粗粒火山灰土 V			
	粗粒火山拋出 物未熟土壤 V			
乾 燥 褐 色 森 林 土 壤 P <sub>3</sub> (P <sub>4</sub> )	粗粒火山灰土壤 粗粒火山拋出 物未熟土壤 P <sub>5</sub>	褐色森林土壤 (黄 褐) P <sub>2</sub> (P <sub>1</sub> )		
△ × △	× ○ ○	○ ○ ○		
中央高原型	南 海 型	南 海 型		
296.90	66.48	140.77		
246	20.0	63.6		
82 %	30 %	45 %		

3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳

市町村名	類地区分		土地利用の現況													備考
			水田		畑				草地		林地				空地・その他	
					普通畑	樹園地		土地利用	草地の種類	人工林		天然林				
類地区分および含まれる示性式	面積	土地利用占有率	平均収獲量率	土地利用占有率	主要作物および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率		
都 区 部	1 類地	1.11	11.87													
	2 類地	1.12 1.14	133.44													
	3 類地															
	4 類地		3.53													
	5 類地															
	6 類地															
	7 類地															
	8 類地		428.12													
市町村計		576.96														
八 王 子 市	1 類地	1.11	1.88													
	2 類地	1.12 1.22	31.92		D	ばら11.108 だいず 100 あづき 99 かんしよ 107										
	3 類地	1.13 1.32 1.33	15.02													
	4 類地	1.23 1.44 1.33 2.43 1.41 2.43 1.42 2.44 1.43	110.80	C	水稻	106					C	スギ ヒノキ		広葉樹		
	5 類地	1.41 2.23 1.44 2.34 1.53 2.44 1.54	20.66									C	スギ ヒノキ	A	広葉樹	
	6 類地															
	7 類地	1.30 1.40	1.88													
	8 類地		5.63													
市町村計		187.79														

市町村名	類地区分 および包含される示性式		土地利用の現況														備考	
			水田		畑						草地		林地					空地・その他
					普通畑	樹園地	土地利用	草地の種類	人工林	天然林								
面積 ha	土地利用 占有率	平均収 穫量率	土地利用 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土地利用 占有率	平均 収穫量率	土地利用 占有率			
立川市	1類地	111	0.49															
	2類地	112	12.40	C	ばれい しよ109 かんしよ 109													
	3類地																	
	4類地	114	1.70															
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		9.73															
市町村計		24.32																
武蔵野市	1類地																	
	2類地	112	2.65															
	3類地																	
	4類地																	
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		8.38															
市町村計		11.03																

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考	
			水 田		畑				草 地		林 地							空地・ その他
					普通畑	樹 園 地		土 地	草地の種類	人 工 林		天 然 林						
面積 ha	土地利用 占有率	平均収 穫量率	土利 占有率	主 要作物 および 平均 収 穫 量	土利 占有率	主 要樹種 および 平均 収 穫 量	土利 占有率	利用 および 平均 収 穫 量	土利 占有率	主 要樹種 および 平均 収 穫 量	土利 占有率	主 要樹種 および 平均 収 穫 量	土利 占有率	主 要樹種 および 平均 収 穫 量	土利 占有率			
三 鷹 市	1 類地																	
	2 類地	1.12	13.97	D	ばれい しよ 107													
	3 類地																	
	4 類地																	
	5 類地																	
	6 類地																	
	7 類地																	
	8 類地		2.86															
市 町 村 計		16.83																
青 梅 市	1 類地																	
	2 類地	1.12 1.22	20.80	D	陸稻 101 ばれいしよ 109													
	3 類地	1.32 1.33	6.24															
	4 類地	1.14 1.44 1.24 1.34 1.42 1.43	49.93		水稲 99					A	スギ ヒノキ		広葉樹					
	5 類地	1.13 2.44 1.43 2.53 1.52 1.54	16.64								ヒノキ		A 広葉樹					
	6 類地																	
	7 類地	1.42 1.43	10.40															
	8 類地																	
市 町 村 計		104.01																



市町村名	類地区区分 1 よび れる 示 式		土 地 利 用 の 現 況													備 考	
			水 田			畑				草 地		林 地					空地・その他
			面積 ㎡	土利 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土利 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林		天然林			土利 占有率
						土利 占有率	主要作物 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率			土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率		
府 中 市	1 類地	111	209														
	2 類地	112	12.24		D	小麦 ばれいしょ	98 98										
	3 類地																
	4 類地	114	8.66	B	水稻	103											
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		6.87														
市町村計		2986															
昭 島 市	1 類地	111	0.69														
	2 類地	112	6.54		D	陸稲 ばれいしょ	105 107										
	3 類地	113	0.17														
	4 類地	114	5.50	C	水稻	98											
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		4.30														
市町村計		17.20															

市町村名	類地区分		土地利用の現況													備考	
			水田			畑			草地		林地				空地・その他		
	面積	平均収	普通畑	樹園地		土地利用	草地の種類	人工林		天然林		空地・その他					
				土地利用	主要作物			土地利用	主要樹種	土地利用	主要樹種		土地利用	主要樹種			
類地区分および包含される示性式	面積	平均収	土地利用	主要作物	土地利用	主要樹種	土地利用	草地の種類	土地利用	主要樹種	土地利用	主要樹種	土地利用				
調布市	1類地	1.11	2.61														
	2類地	1.12	15.48		D	ばれいしよ 107											
	3類地																
	4類地	1.14	0.65														
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		3.05														
市町村計		21.79															
調布市	1類地																
	2類地	1.12 1.22	10.97														
	3類地	1.32	4.39														
	4類地	1.14 1.62 1.24 1.32 1.34 1.44	46.82	水稻 109	陸稻 102				D	スギ ヒノキ	A	広葉樹					
	5類地																
	6類地																
	7類地	1.10 1.20 1.40	10.97														
	8類地																
市町村計		73.15															

市町村名	類地区分 および 含まれる 示性式		土 地 利 用 の 現 況																備 考
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他				
					普 通 畑		樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林						
面 積	土 利 占 有 率	地 用 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	利 用 占 有 率	お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	地 用 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率				
小 金 井 市	1 類 地																		
	2 類 地	1.12	1021																
	3 類 地																		
	4 類 地																		
	5 類 地																		
	6 類 地																		
	7 類 地																		
	8 類 地		1.14																
市 町 村 計		11.35																	
小 平 市	1 類 地																		
	2 類 地	1.12	1626	D	かんし ょ104 ばれし ょ112														
	3 類 地																		
	4 類 地																		
	5 類 地																		
	6 類 地																		
	7 類 地																		
	8 類 地		4.59																
市 町 村 計		20.85																	

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考			
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他					
					普 通 畑		樹 園 地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 取 穫 量 率	人 工 林		天 然 林							
			土 利 占 有 率	平 均 取 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率			土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 取 穫 量 率				
日 野 市	1 類 地	111	3.80																	
	2 類 地	112 122	7.05				ばれいし 107 かんし 106													
	3 類 地	131 132	1.90																	
	4 類 地	114 124 142	12.19	B	水稲 108								A	広葉樹						
	5 類 地																			
	6 類 地																			
	7 類 地																			
	8 類 地		2.17																	
市 町 村 計		27.11																		
東 山 村 市	1 類 地																			
	2 類 地	112	9.34																	
	3 類 地	123	0.67																	
	4 類 地	124 142 144	1.07																	
	5 類 地																			
	6 類 地																			
	7 類 地																			
	8 類 地		2.27																	
市 町 村 計		13.35 (村山貯水池を除く)																		

市町村名	類地区区分		土地利用の現況														備考
			水田		畑				草地		林地				空地・その他		
	面積	土地利用占有率	平均収量率	普通畑		樹園地		土地利用占有率	草地の種類および平均収量率	人工林		天然林		土地利用占有率			
				土地利用占有率	主要作物および平均収量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収量率			土地利用占有率	主要樹種および平均収量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収量率				
寺分市	1類地																
	2類地	112	901				ばれいしょ 107										
	3類地																
	4類地																
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		239														
市町村計		1140															
立市	1類地	111	0.97														
	2類地	112	1.86				ばれいしょ 110										
	3類地																
	4類地	114	2.34	B	水稻 104												
	5類地																
	6類地																
	7類地																
	8類地		2.91														
市町村計		8.08															

市町村名	類地区分		土地利用の現況																備考
			水田			畑				草地		林地				空地・その他			
	面積 ha	土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土地利用 占有率	草地の種類 および平均 穫量率	人工林		天然林		土地利用 占有率	空地・その他 土地利用 占有率				
				土地利用 占有率	主要作物 および平均 穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 穫量率			土地利用 占有率	主要樹種 および平均 穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 穫量率						
田無市	1類地																		
	2類地	112	6.20																
	3類地																		
	4類地																		
	5類地																		
	6類地																		
	7類地																		
	8類地		0.69																
市町村計		6.89																	
保谷市	1類地																		
	2類地	112	8.33		D	ばれいしよ 107													
	3類地																		
	4類地																		
	5類地																		
	6類地																		
	7類地																		
	8類地		0.44																
市町村計		8.77																	

市 町 村 名	類地区分 および包含さ れる示性式		土 地 利 用 の 現 況														備 考
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・ その他		
					普通畑	樹園地		土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林					
面積 ha	土 利 占 有 率	平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	利 用 占 有 率	お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 利 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			
福 生 市	1 類 地																
	2 類 地	1.12	1.85														
	3 類 地	1.13	1.13														
	4 類 地	1.14	1.65														
	5 類 地																
	6 類 地																
	7 類 地																
	8 類 地		5.67														
市 町 村 計		1030															
狛 江 市	1 類 地	1.11	2.40														
	2 類 地	1.12	3.44		ば い し よ 101 陸 稲 91												
	3 類 地																
	4 類 地	1.41	0.31														
	5 類 地																
	6 類 地																
	7 類 地																
	8 類 地																
市 町 村 計		6.15															

市町村名	類地区分		土地利用の現況														備考	
			水田		畑				草地		林地				空地・その他			
	普通畑				樹園地		土地利用	草地の種類 および平均 収獲量率	人工林		天然林							
	面積 ha	平均収 獲量率	土利 占有率	土利 占有率	主要作物 および平均 収獲量率	土利 占有率			主要樹種 および平均 収獲量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率	土利 占有率				
東大和市	1類地																	
	2類地	112	7.57			D	かんしょ 108	A	茶									
	3類地	132	0.41															
	4類地	134 144	3.38															
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地		2.16															
市町村計		135.2																
清瀬市	1類地																	
	2類地	112	10.19			D	かんしょ 102 ばれいしょ 112											
	3類地																	
	4類地																	
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市町村計		10.19																



市町村名	類地区区分および包含される示性式		土地利用の現況															備考		
			水田		畑						草地		林地						空地・その他	
					普通畑			樹園地			土地利用占有率	草地の種類および平均穫量率	人工林			天然林				
					土地利用占有率	主要作物および平均穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均穫量率	土地利用占有率	主要樹種および平均穫量率			土地利用占有率	主要樹種および平均穫量率	土地利用占有率					
東久留米市	1類地																			
	2類地	1.12	12.07			D	かんしよ 102													
	3類地																			
	4類地																			
	5類地																			
	6類地																			
	7類地																			
	8類地		0.91																	
市町村計		12.98																		
武蔵山市	1類地																			
	2類地	1.12	10.66			D	茶													
	3類地	1.32 1.42	0.46																	
	4類地	1.44	1.22																	
	5類地																			
	6類地																			
	7類地																			
	8類地		2.89																	
市町村計		15.23																		

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考	
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・その他			
			土利 占有率	平均収 穫量率	普通畑	樹園地	土利 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	土利 占有率	主要樹種 および平均 収穫量率	人工林	天然林	土利 占有率	空地・その他				
多 摩 市	1 類地	1.11	0.56															
	2 類地	1.12 1.22	2.25															
	3 類地	1.32	1.87															
	4 類地	1.24 1.34 1.42 1.44	10.29															
	5 類地																	
	6 類地																	
	7 類地	1.20 1.40	3.74															
	8 類地																	
市 町 村 計		18.71																
稲 城 市	1 類地	1.11	2.11					D	なし									
	2 類地	1.12 1.22 1.24	2.61															
	3 類地	1.32	0.39															
	4 類地	1.14 1.42 1.44	12.50					D	水稻 105									
	5 類地																	
	6 類地																	
	7 類地																	
	8 類地																	
市 町 村 計		17.61																

市 町 村	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・その他		
					普通畑	樹 園 地		土 地	草地の種類	人 工 林		天 然 林					
村 名	類地区分および含まれる示性式	面積 ㎡	土利 占有率	平均収 穫量率	土利 占有率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土利 占有率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	利 用 占 有 率	お よ び 平 均 収 穫 量 率	土利 占有率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土利 占有率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土利 占有率	地 用 占 有 率	
秋 川 市	1 類地		0.22														
	2 類地	1.12 1.22 1.42	7.53				D	柔 くり									
	3 類地	1.13 1.32 1.34	3.54														
	4 類地	1.14	10.85	D	水稲 101							スギ ヒノキ	A	広葉樹			
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地																
市 町 村 計		22.14															
羽 村 町	1 類地																
	2 類地	1.12	6.76														
	3 類地	1.13	1.27														
	4 類地	1.14	1.17	D	水稲 97												
	5 類地																
	6 類地																
	7 類地																
	8 類地		0.59														
市 町 村 計		9.79															

市町村名	類地区分		土地利用の現況														備考			
			水田			畑				草地		林地				空地・その他				
			面積	土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収穫量率	人工林		天然林		土地利用 占有率		その他 土地利用 占有率		
瑞穂町	1類地																			
	2類地	112	11.94				かんしよ ばれいしよ 114 112 雑穀 97	D	桑											
	3類地																			
	4類地	134 144	1.52																	
	5類地																			
	6類地																			
	7類地																			
	8類地		3.36																	
市町村計		16.82																		
日出町	1類地																			
	2類地	122	2.28																	
	3類地	113 132 133	2.25					B	桑											
	4類地	114 243 132 142 143	18.88					C	くり	A	スギ ヒノキ	D	広葉樹							
	5類地	244 253 254	4.51							D	ヒノキ	A	広葉樹							
	6類地																			
	7類地	140	0.26																	
	8類地																			
市町村計		28.18																		

市町村名	類地区区分 および包含される示性式		土地利用の現況														備考		
			水田		畑						草地		林地					空地・その他	
					普通畑			樹園地			土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収獲量率	人工林		天然林				
					土地利用 占有率	主要作物 および平均 収獲量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率			土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率					
五日市	1類地																		
	2類地	1.12	4.08																
	3類地	1.13 1.32	2.04																
	4類地	1.12 1.43 1.13 1.52 1.14 1.53 1.23 2.23 1.24 2.43 1.42 2.53	24.97		D	ばれいしょ 107						A	スギ ヒノキ		D	広葉樹			
	5類地	1.54 2.34 2.35 2.41 2.51	19.87												A	広葉樹			
	6類地																		
	7類地																		
	8類地																		
市町村計		50.96																	
檜原市	1類地																		
	2類地																		
	3類地																		
	4類地	1.13 2.23 1.53 2.33	38.82			ばれいしょ 76						A	スギ ヒノキ		D	広葉樹			
	5類地	2.24 2.44 2.53 2.54	65.04									C	スギ ヒノキ		C	広葉樹			
	6類地																		
	7類地	2.50	1.05																
	8類地																		
市町村計		104.91																	

市町村名	類地区分		土地利用の現況														備考
			水田		畑				草地		林地				空地・その他		
					普通畑	樹園地	土地利用	草地の種類	人工林		天然林		土地利用	その他			
類地区分および包含される示性式	面積	土地利用占有率	平均収獲量率	土地利用占有率	主要作物および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率	土地利用占有率		
多摩市	1 類地																
	2 類地	122	2.42														
	3 類地	123 132 142	2.88														
	4 類地	223 224 233 243 244	77.60				桑			B	スギ ヒノキ	D	広葉樹				
	5 類地	224 343 253 254	126.37							C	スギ ヒノキ カラマツ	B	広葉樹				
	6 類地	3.44 3.53 3.54	10.42									D	針葉樹 広葉樹				
	7 類地	243	2.00														
	8 類地																
市町村計		221.70															
大島市	1 類地																
	2 類地																
	3 類地																
	4 類地	114 124 134 144	55.50							A	スギ クロマツ ヒノキ						
	5 類地	154 224 240	7.29							D	広葉樹	A	広葉樹				
	6 類地	115 215 125 225 134 230 135 245 145	20.01													A	
	7 類地	130 234 140 164	8.19														
	8 類地																
市町村計		90.99															

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考
			水 田		畑				草 地		林 地				空地・その他		
			面積	平均収	普通畑		樹園地		土 地	草地の種類	人工林		天然林				
利用占有率	穫量率	利用占有率	主要作物 および平均 穫量率	利用占有率	主要樹種 および平均 穫量率	利用占有率	および平均 穫量率	利用占有率	主要樹種 および平均 穫量率	利用占有率	主要樹種 および平均 穫量率	利用占有率	主要樹種 および平均 穫量率				
利 島	1 類地																
	2 類地																
	3 類地																
	4 類地	1.44	2.43								A	広葉樹					
	5 類地	154 2.54	0.88									A	広葉樹				
	6 類地																
	7 類地	1.64	0.88														A
	8 類地																
市 町 村 計		4.19															
新 島	1 類地																
	2 類地																
	3 類地																
	4 類地	114 124 134 144	7.35		D	かんしよ <sup>74</sup> えんどう					C	スギ クロマツ	B	広葉樹			
	5 類地	154	0.28										A	広葉樹			
	6 類地	115 125 135 145 155	13.35										A	広葉樹			
	7 類地	120 140 165	6.26														A
	8 類地																
市 町 村 計		27.24															

市 町 村 名	類 地 区 分		土 地 利 用 の 現 況														備 考	
			水 田		畑						草 地		林 地					空地・ その他
					普 通 畑			樹 園 地			土 地 利 用 占 有 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	人 工 林		天 然 林			
					土 地 利 用 占 有 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率			土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 地 利 用 占 有 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率		
神 津 島	1 類地																	
	2 類地																	
	3 類地																	
	4 類地	124 134 144	985			D	えんどう					A	クロマツ 広葉樹					
	5 類地	154	2.04											A	広葉樹			
	6 類地																	
	7 類地	136 220 140 236 160 164	6.69															空地 A
	8 類地																	
市 町 村 計		185.8																
三 宅 島	1 類地																	
	2 類地																	
	3 類地	123 130 133	2.73			B	えんどう											
	4 類地	114 124 134 144	3.033			D	かんしょ <sup>71</sup> えんどう					B	スギ ヒノキ クロマツ	D	広葉樹			
	5 類地	154 224 234 244	6.07							C				A	広葉樹			
	6 類地	125 235 135 145	4.96															A
	7 類地	120 230 130 240 140 150 164	11.03															A
	8 類地																	
市 町 村 計		55.14																



市町村名	地区区分 および包含される示性式		土地利用の現況														備考	
			面積		水田		畑				草地		林地					空地・その他
					土地利用 占有率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土地利用 占有率	草地の種 類	人工林		天然林			
							土地利用 占有率	主要作物 および平均 穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 穫量率			土地利用 占有率	主要樹種 および平均 穫量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 穫量率		
御殿島	1 類地																	
	2 類地																	
	3 類地																	
	4 類地	134 144	4.13									B	広葉樹	C	広葉樹			
	5 類地	124 224 154 234 244 253	13.39											A	広葉樹			
	6 類地																	
	7 類地	164	2.17															
	8 類地																	
市町村計		1969																
八丈島	1 類地																	
	2 類地	112 122	7.86			C												
	3 類地	132	2.85	D	水稻 45													
	4 類地	114 124 134 144 142	36.43			D	かんしょ 79 ばれいしょ 58					B	スギ クロマツ ヒノキ	B	広葉樹			
	5 類地	144 244 154	6.43											A	広葉樹			
	6 類地	154 245 155	5.00						D									
	7 類地	110 220 140 230 150 250 160 162 164	12.86														A	
	8 類地																A	
市町村計		71.43																

市町村名	類地区分		土地利用の現況														備考		
			水田			畑						草地		林地				空地・その他	
						普通畑			樹園地			土地利用 占有率	草地の種類 および平均 収獲量率	人工林		天然林			
			土地利用 占有率	平均収 獲量率		土地利用 占有率	主要作物 および平均 収獲量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率	土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率			土地利用 占有率	主要樹種 および平均 収獲量率	土地利用 占有率		主要樹種 および平均 収獲量率	
青 ヶ 島	1 類地																		
	2 類地																		
	3 類地																		
	4 類地																		
	5 類地																		
	6 類地																		
	7 類地	120 160 130 140 149 150	5.23													A	広葉樹		
	8 類地																		
市町村計		5.23																	
小 笠 原	1 類地																		
	2 類地	121	1.06																
	3 類地	120 123 130 131 133	4.25												A	広葉樹			
	4 類地	124 134 141 143 144	16.98												A				
	5 類地	150 151 153 154	7.43												A				
	6 類地	115 125 135	12.74														A		
	7 類地	110 140 120 150 124 151 130 160 134 163	63.68														A		
	8 類地																		
市町村計		106.14																	

市町村名	類地区区分 および包含される示性式	面積	土地利用の現況													備考		
			水田			畑			草地		林地				空地・その他			
			土地利用占有率	平均収量率	土地利用占有率	主要作物および平均収量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収量率	土地利用占有率	および平均収量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収量率	土地利用占有率	主要樹種および平均収量率	土地利用占有率			
島 鳥 島 (その他の)	1 類地																	
	2 類地																	
	3 類地																	
	4 類地																	
	5 類地																	
	6 類地																	
	7 類地	120 124 130 140 150	445															A
	8 類地																	
市町村計		445																
市町村計	1 類地																	
	2 類地																	
	3 類地																	
	4 類地																	
	5 類地																	
	6 類地																	
	7 類地																	
	8 類地																	
市町村計																		





